

REMOTE SENSING

稼働を見守るリモートセンシングも標準装備

HSC独自の予防保全システムを搭載。機械の健康状態を正確に把握し、
ダウンタイムの最小化と的確なメンテナンスを実現。常にベストコンディションを保つ機械管理を
行うことで稼働率を向上、また整備にかかる時間やコストの削減にも役立ちます。

機械コンディションと稼働状態を記録・発信し、遠隔管理
(トータルな稼働時間管理・GPSによる位置情報・作業状況などの稼働状態管理)

ダウンタイムが最小限に

的確なメンテナンス

安全性向上

リモートセンシングのシステムイメージ



新開発、純正作動油「HS-01」を採用。

HS-01 GENUINE HYDRAULIC OIL

クレーンから基礎機械まで当社製品に幅広く対応し、すぐれた操作性を実現!

ウインチブレーキの
フィーリング向上

作業スピード効率化、
燃費低減

最適な粘度特性、
機械保全にも貢献



保証期間

2年間または、
2000時間

保証期間2倍。自信の信頼性を皆様に。

- カタログに掲載した内容は、予告なく変更することがあります。
- 掲載写真は販売仕様と一部異なることがあります。
また一部写真は合成のため実際とは若干異なります。
- 掲載写真はカタログ用にボーズをつけて撮影したものです。機械を
離れるときは、必ず作業装置を接地させるなど、安全に心掛けて下さい。

- 掲載写真の色は印刷の関係上、実物と異なる場合があります。
- 本機の使用にあたっては取扱説明書を必ずお読み下さい。
- つり上げ荷重5トン以上の移動式クレーンの運転には「移動式
クレーン運転免許証」が必要です。また、クレーン以外で使用する
際は、該当する運転資格または講習等の修了証の取得者に限ります。

本カタログにおいて“住友重機械建機クレーン株式会社”を“HSC”と表記しています。また、“HSC CRANES”は、“住友重機械建機クレーン株式会社”の登録商標・サービスマークです。

お問い合わせは…

住友重機械建機クレーン株式会社

<http://www.hsc-cranes.com>

本社：東京都台東区東上野6-9-3
Tel:03-3845-1396 Fax:03-3845-1394

1807 ©01T.JA215

HLX
HIGH LINE PULL SERIES

2000HLX 新登場

HSC
CRANES



ベストパワーを、経済的に。基礎相判をきわめる専用機。

HLX
HIGH LINE PULL SERIES

シリーズ最大の200tクラス

2000HLX ◀ 新登場

過酷な現場で活躍する、基礎相判機ならではのニーズを考え抜いて。

独自の新発想から生まれた基礎相判専用クレーン、“ハイラインプルシリーズ”。

掘削作業に応える強力なウインチ、多岐にわたる基礎相判作業をきわめる

パワーとスペックは、最適な作業効率と無駄のない新たなコストバリューを実現。

新たにシリーズ最大の200tクラス「2000HLX」も登場、より多彩なニーズに対応しました。

ハイラインプルシリーズ「HLX」が、皆様のビジネスの未来を、さらなる高みへと引き上げます。

パワフルなハイラインプルウインチを搭載

ハンマグラブ掘削や障害物撤去、鉄筋カゴのつり込み等の高負荷作業を想定し、HLXには、HD（ヘビーデューティ）機と同じハイラインプルウインチを搭載。
パワフルかつ余裕あるつり作業性能を実現したほか、
フロント&リヤ（主巻・補巻）ウインチにフリーフォール機能を搭載。
操作性にすぐれた新型ウインチブレーキにより、意のままの掘削作業も可能です。

すぐれた作業性&経済性をかなえる専用設計

基礎相判作業に最適な性能を実現するために。

HLXではパワフルなウインチで力強い作業性を、標準エンジンで高い経済性を追求しました。

さらに、連続作業に配慮したブレーキをはじめ、ローブ径アップや
つり性能向上に応じたウエイト追加など、タフな仕様を標準化しています。

HD機と同じパワフルウインチ

経済性にすぐれたクリーンエンジン

ゆとりのパワーを、もっと経済的に。
2つのニーズに応える「ハイラインプルシリーズ」

■ フリーフォール付標準ウインチ（フロント・リヤ）展開

80tつり	100tつり	150tつり	200tつり
800HLX	1000HLX	1500HLX	2000HLX
定格ラインプル 11t	定格ラインプル 13.5t	定格ラインプル 13.5t	定格ラインプル 15.5t
(φ26mmローブ)	(φ28mmローブ)	(φ28mmローブ)	(φ30mmローブ*1)

*1 φ28mmローブをオプション設定。(φ28mmローブ装着時の定格ラインプルは13.5tとなります)

基礎相判作業に応える特別装備



写真は1500HLX

ケーシングドライバ本体つりに対応する第3ウインチ **OPTION**

ケーシングドライバ本体のハンドリングに対応する、新型ブレーキ採用の第3ウインチ（フリーフォール機能付）をオプション設定。クラス別に最適性能を発揮する第3ウインチが、様々な作業や現場に柔軟に対応。重作業にもゆとりある性能を発揮します。

■ 第3ウインチ展開

800HLX	1000HLX	1500HLX	2000HLX
定格ラインプル 7t	定格ラインプル 12t	定格ラインプル 12t	定格ラインプル 13.5t
(φ22.4mmローブ)	(φ26mmローブ)	(φ26mmローブ)	(φ28mmローブ)



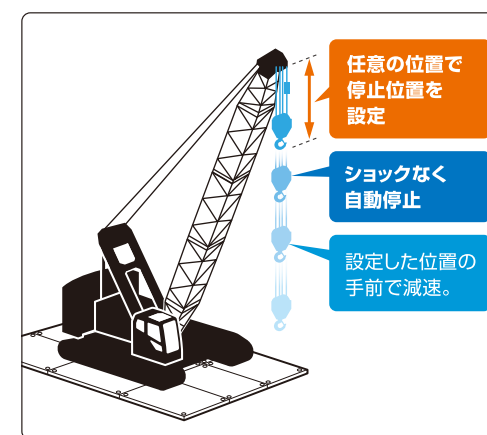
写真は一部オプション仕様を含みます。

コントロール性と操作感を高めた新開発ブレーキ

新型ウインチブレーキは、新構造の採用でよりスムーズな操作性をかなえるとともに、画期的なつり下げ式ペダルですぐれたブレーキフィーリングを追求。つり荷の重さによる操作感覚の変化が小さく、ペダル保持や微操作もしやすいブレーキ性能により、操作性・安全性・快適性を大幅に高めています。

コントロール性を高めた
新型湿式多板
ブレーキ

操作感にすぐれ
疲労も抑える
つり下げ式ペダル



注) 本装置は従来の過巻リミットスイッチの補助的役割を果たすものであり、クレーン作業を行うフックには過巻リミットスイッチが必要となります。

揚程計フック過巻防止装置

揚程計を使ったフック過巻防止装置を標準装備。揚程計にあらかじめ制限高度を設定しておく、制限高さ付近でスローダウン機能が働き、フックの巻き過ぎを防止します。安全作業のサポートはもとより、高所やブラインド作業にも便利に活用でき、ハンマグラブ掘削作業などがより効率的に行えます。また、通常の過巻防止装置のように、振動による誤作動もありません。

旋回中立フリー/ブレーキモード切替

旋回レバー中立時にフリーまたはブレーキモードが選べ、作業や好みに応じた、快適操作をかなえます。

旋回ブレーキ操作ペダル **OPTION**

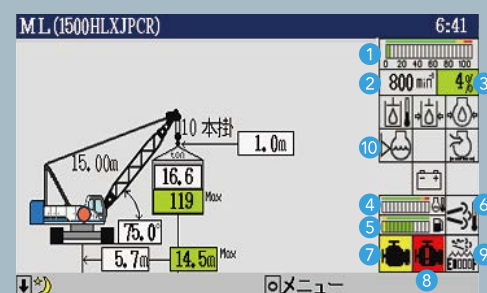
強風時の旋回操作に効果を発揮する、旋回ブレーキ操作ペダルを設定。旋回操作時にもブレーキ制御がかけられるため、厳しい現場環境でもすぐれた旋回精度が保持できます。

HLX SAFETY

確実に的確に。 万一を想定した安全性を。

何よりも最優先すべき、
作業安全性を高めるために。
オペレータへの情報伝達を確実なものにする、
シンプルで見やすいインターフェースを追求。
また、不注意ミスを低減するボイスアラームをはじめ、
様々な事故抑止機能を搭載。
よりハイレベルに進化した安全性で、
作業を安心かつ的確にバックアップします。

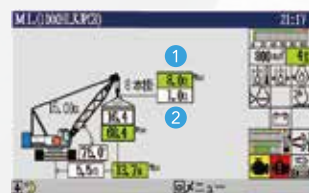
過負荷防止装置(M/L)表示部



- | | |
|----------------|----------------|
| ① 負荷率メータ(%) | ⑥ 後処理装置状態表示 |
| ② エンジン回転数 | ⑦ エンジン異常警告灯(黄) |
| ③ 負荷率表示(%) | ⑧ エンジン異常警告灯(赤) |
| ④ 水温計(エンジン冷却水) | ⑨ 尿素水量計 |
| ⑤ 燃料計 | ⑩ 警告アイコン |

大型ディスプレイ採用の過負荷防止装置(M/L)

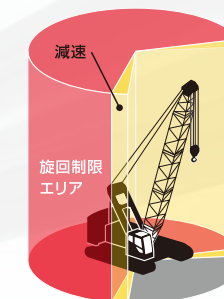
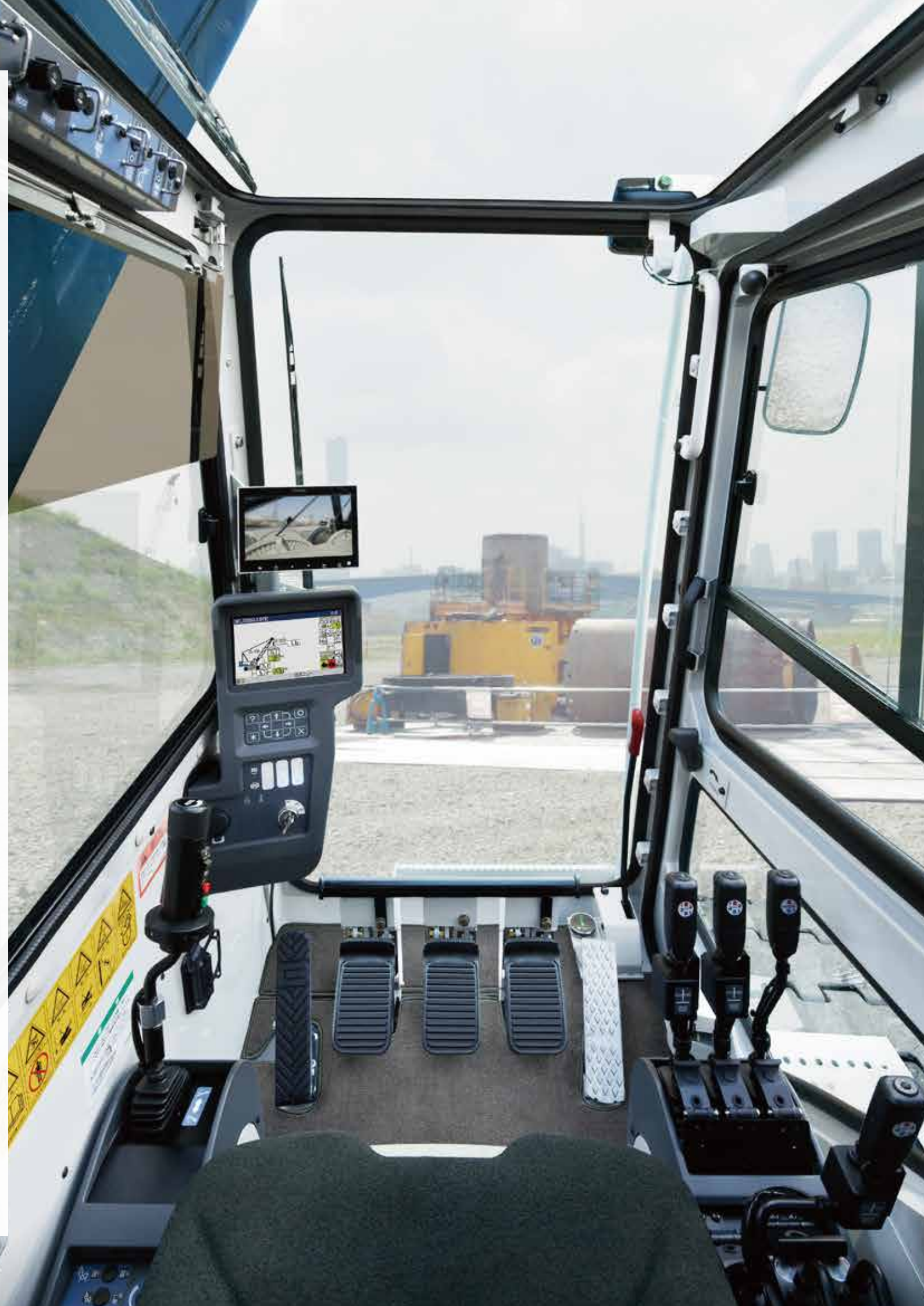
すぐれた視認性と手元作業視界の見やすさを両立した、大型ディスプレイを採用。表示項目の多様化に対応しつつ、シンプルな表示画面で、確実な情報伝達を実現しています。また作業を安全面からフォローする対話型(選択形式)のインターフェースが、誤操作の発生を抑え安全を最優先します。



揚程計

ドラムカウンタ機能付の揚程計を標準装備。ブラインド状態の作業も安心です。

- ① 設定したフック揚程の最大制限値 ② 実際のフック揚程



旋回角度制限装置 OPTION

作業時の旋回範囲をあらかじめ設定し、旋回範囲を知らせる警報や自動停止により、万一の接触事故を防止。作業範囲制限機能とあわせ、限られた空間での作業安全性を高めます。



ドラム&後方監視カメラ OPTION

ウインチの状態把握に役立つドラム&後方監視カメラを設定。見やすさを追求したワイド画面は、切替式カメラで、各部の動作チェックも容易です。

作業安全性への配慮

起伏レバー中立時に、起伏レバーに対して自動ロックを掛けるオートドラムロックを標準装備。また、28通りの警報や予報を、オペレータや周囲に「音声」で知らせ、不注意事故を低減するボイスアラームも採用しています。さらに、整備作業に配慮しスカイウォーク(オプション)を大幅に拡大。ハンドレール(折畳式)も用意するなど、作業安全性に磨きをかけています。

安心・的確なボイスアラーム



内部スピーカ(警報例)

『旋回ブレーキをかけてください』
『ブーム第2過巻が作動しました』
『まもなく最大作業半径です』
『フリー降下します。ご注意ください』

外部スピーカ(警報例)

『旋回します。ご注意ください』
『走行します。ご注意ください』



スカイウォーク(FRP製) OPTION



ハンドレール(折畳式) OPTION

その他の安全機能装備

- | | |
|-----------------------|----------------|
| ● M/L外部表示灯 | ● ゲートロックレバー |
| ● フック過巻防止装置 | ● ファイヤーウォール |
| ● ウインチドラムロック(フロント・リヤ) | ● エンジン非常停止スイッチ |
| ● 個別ウインチ操作レバーロック | |

最高レベルのクリーン性。この環境性能が社会を変えていく。

未来をつくる機械にこそ、時代の先をゆく技術を。HLXでは、環境性能を磨いた新型クリーンエンジンと、省エネ性を追求した先進の制御システム(エコウインチモードオートアイドルストップ機能)を融合。

最新のオフロード法2014年基準*をクリアするとともに、すぐれた低燃費と操作性を両立しました。

*オフロード法:特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律



CUMMINS QSB6.7
800HLX, 1000HLX, 1500HLXに搭載
排気量: 6.7L 定格出力: 201kW(273PS)/2,000min⁻¹
燃料タンク容量: 450L



CUMMINS QSL9
2000HLXに搭載
排気量: 8.9L 定格出力: 272kW(370PS)/2,000min⁻¹
燃料タンク容量: 508L

特定特殊自動車2014年排出ガス基準適合車

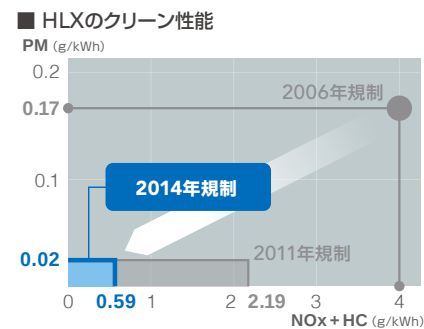
低騒音型建設機械指定



新型クリーンエンジン

先進の環境技術「尿素SCRシステム」を採用し、オフロード法2014年規制をクリアした、クリーンエンジンを搭載。2006年規制車に比べ、NOx(窒素酸化物)、PM(粒子状物質)ともに約90%低減。最高レベルの低排出ガスに加え、低燃費によりCO₂排出削減も実現。環境にさらに調和した機械へと進化しました。

*1500HLX/1000HLX従来エンジンモデル(オフロード法2011年基準)との比較ではNOxを80%低減。



安心のアフターサービス体制

■ ■ ■ カミンズジャパンリペアディーラー認定を取得

オフロード法2014年基準適合車には、カミンズ製エンジンを搭載。当社はカミンズジャパンリペアディーラー認定を取得しており、定期点検や整備は従来エンジン機と同様に、当社のサービスで対応できますので、安心してお使いいただけます。



メンテナンスフリー

尿素SCRシステムは、エンジン側の高効率燃焼によりPMの発生を極小化したため、PM除去用のセラミックフィルタは内蔵していません。通常はAdBlue®の補給のみで、稼働に影響をおよぼす排気系のメンテナンスが不要なため、日常運用での高い実用性を確保しています。

尿素SCRシステム

排気中にAdBlue®(尿素水)を噴射し、NOxを化学反応により無害な水と窒素に分解する、排気後処理装置です。NOxを後処理できることで、エンジン側での高効率燃焼が行えるため、燃費性能や動力性能向上がはかれます。

新型クリーンエンジン採用にともなうご注意

●燃料は必ず軽油をお使いください。エンジンオイルは必ず指定のローアッシュオイル(DH-2(JASO)、CJ-4(API)クラス)をお使いください。エンジンクーラント(冷却水)は必ず指定品をお使いください。尿素SCRシステムは性能維持のため、装置の自動再生(クリーニング)を実施する場合があります。

その他エコノミー技術



軽負荷時の無駄を減らし作業性も高めるエコウインチモード
軽負荷時にエンジン低回転のまま、ハイスピードの巻上げ、巻下げを可能にします。



作業中の無駄な燃料消費をカットするオートアイドルストップ機能

エコウインチモード



通常時



エコウインチモード



軽負荷なら燃費ロスなく高速巻上げ



エコウインチスイッチをONにし作動条件(フックのみ、エンジン1150回転以下)が整うと、通常のレバー操作時に自動でエコウインチモードとなります。

AdBlue® (アドブルー)とは?

尿素SCRシステムに使用することを目的に、ヨーロッパで規格化された高品質尿素水の商品名です。



HLXの場合、給油2回に1回AdBlue®を補給していただくイメージです。
(稼働状況、機種により消費量は多少変動します)

補給頻度は
給油2回に1回の割合

購入はガソリンスタンド等で可能

大手ガソリンスタンドやトラックステーション等で販売されているほか、HSCの各拠点へもご用命可能です。また、お客様がコンテナやドラム缶で在庫し、お使いいただくこともできます。

(販売元との直接相談が必要です)



尿素SCRシステム搭載車取扱上のご注意

機械を安全・快適にお使いいただくために、尿素水はAdBlue®(またはJIS規格もしくはISO規格に適合した尿素水)をご使用ください。万が一、規格外品の尿素水を使用した場合や希釈などを行った場合は、トラブルの原因となります。規格外品の尿素水の使用による故障は弊社保証サービスの適用外となります。

●作業中は、キャブ内モニタ(過負荷防止装置)で、AdBlue®残量が確認できます。また、残量が少なくなったときや品質異常の場合はモニタに警告表示されます。●AdBlue®の残量が一定量以下となった場合や品質異常時は、エンジン出力に制限がかかりますので、余裕をもった補給をお願いいたします。●尿素SCRシステム専用品ですので、それ以外の用途には使用しないでください。●皮膚などに付着した場合は水で洗い流してください。●保管の際は、容器を必ず密閉し、直射日光を避け、換気の良い場所に室温で保管してください。携帯時は購入時の容器や指定容器をご使用ください。●尿素SCRシステムはヒータ機能を装備していますが、寒冷地では保管時の凍結にご注意ください。(凍結温度-11℃) ●詳しくは必ず取扱説明書をご覧ください。



モニタの警告表示例

HLX COMFORT

広い視界と機能性。この快適性が安心を与える。

長時間に渡るオペレータ作業を、快適さでサポートするために。人へのやさしさをデザインの中心においたキャブ設計を実現。すぐれた操作視界や快適な作業姿勢の確保から、操作機器の最適化、乗降性、清掃性まで、すべてを革新しました。運転疲労を抑えるゆとりと機能性が、日々の安心作業を導きます。



写真は1000HLX

卓越した操作視界

ワイドなウインド面積をかなえたキャブが、全方位の視界を向上。ウインドガラスにはグリーン強化ガラスを採用し、紫外線や飛散物から大切なオペレータをガードします。またワイパ払拭面積の拡大により、雨天時の作業にも配慮しています。



写真は1000HLX

大型スライドドア

スムーズなドア開閉と高い耐久性を両立したスライドドアを採用。開閉時の飛び出し量を抑えたドアと、ワイドな乗降口がすぐれた乗降性を実現。また昇降ステップ数も最適化しています。



快適な作業姿勢をかなえる高機能シート

新型シートは理想的な形状によりすぐれた乗り心地を実現。幅広い調整機能も備え、オペレータの体型に合った、快適な作業&リラックス姿勢をかなえます。なおサスペンション付シートもご用意しています。



ウインチ回転感知装置付 操作レバー

フロント・リヤ・起伏レバーは配置の最適化をはかり、操作性をさらに向上。またウインチ回転感知装置を標準装備し、杭引き抜きなど繊細な作業に配慮しています。



キャビン上部コントローラ

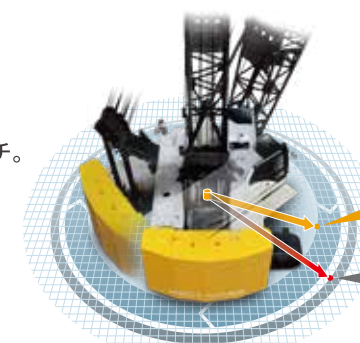
ワイパや作業灯、ドラムロックなどのコントローラを上部に配置。操作頻度の高いものを近くに配置した、人にやさしいレイアウトです。

800HLX POINT & SPECIFICATIONS

800HLX

800HLX (80tつりクラス)

- 70tクラス機に比べ+10tの80tつりを実現。
- 定格11tハイラインブルウインチを搭載。
- 効率的かつ安定作業を実現するワイドドラムウインチ。
- 専用機ならではのパワフルな作業性。
- 標準エンジンで燃費とコストバリューを追求。
- 後端半径4m未満のコンパクトボディ。



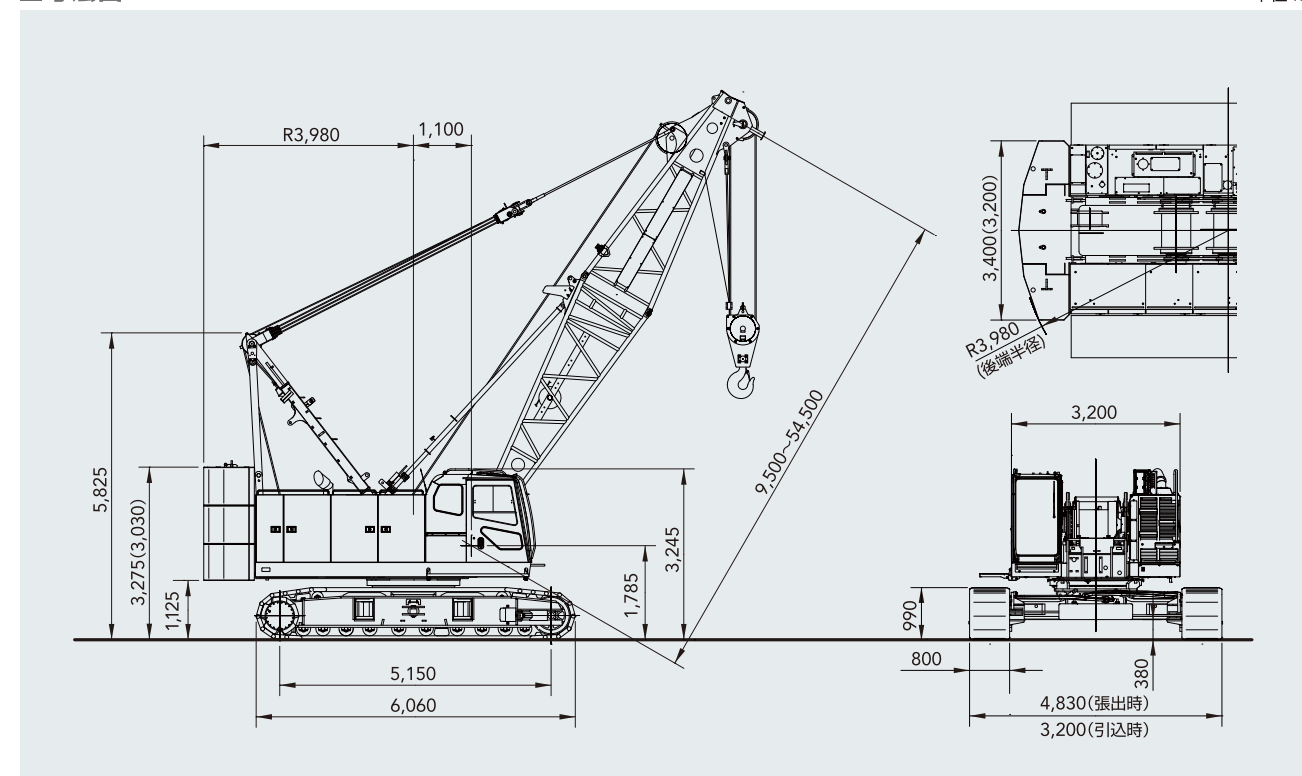
クラス最小*の
後端半径4m未満で
現場にもフィット!
*80tクラスクローラークレーン

後端半径 **800HLX**
3980mm

後端半径 **1000HLX**
(100tクラス) **4300mm**

■寸法図

単位:mm



※()はオプションカウンタウエイト装着時

■仕様

		クレーン仕様
最大つり上げ荷重 × 作業半径	t × m	80 × 3.4
基本ブーム長さ	m	9.5
最長ブーム長さ	m	54.5
ロープ速度*	フロント／リヤ(定格11t負荷時)	m/min 105(80)
	第3ウインチ(定格7t負荷時)	m/min 90(40)
	ブーム起伏	m/min 67
旋回速度	min ⁻¹ 〈rpm〉	5.0〈5.0〉
走行速度 高／低*	km/h	1.8／1.2
登坂能力	%〈度〉	30〈17〉
エンジン名称		カミンズ QSB6.7(オフロード法2014年基準適合)
定格出力	kW/min ⁻¹ 〈PS/rpm〉	201/2000〈273/2000〉
接地圧	kPa〈kgf/cm ² 〉	93.2〈0.95〉
全装備質量	t	78.3

【注】*印は負荷により変化します。単位は、国際単位系(SI)による表示です。⟨ ⟩内は、従来の単位表示を参考値として併記しました。

1000HLX (100tつりクラス)

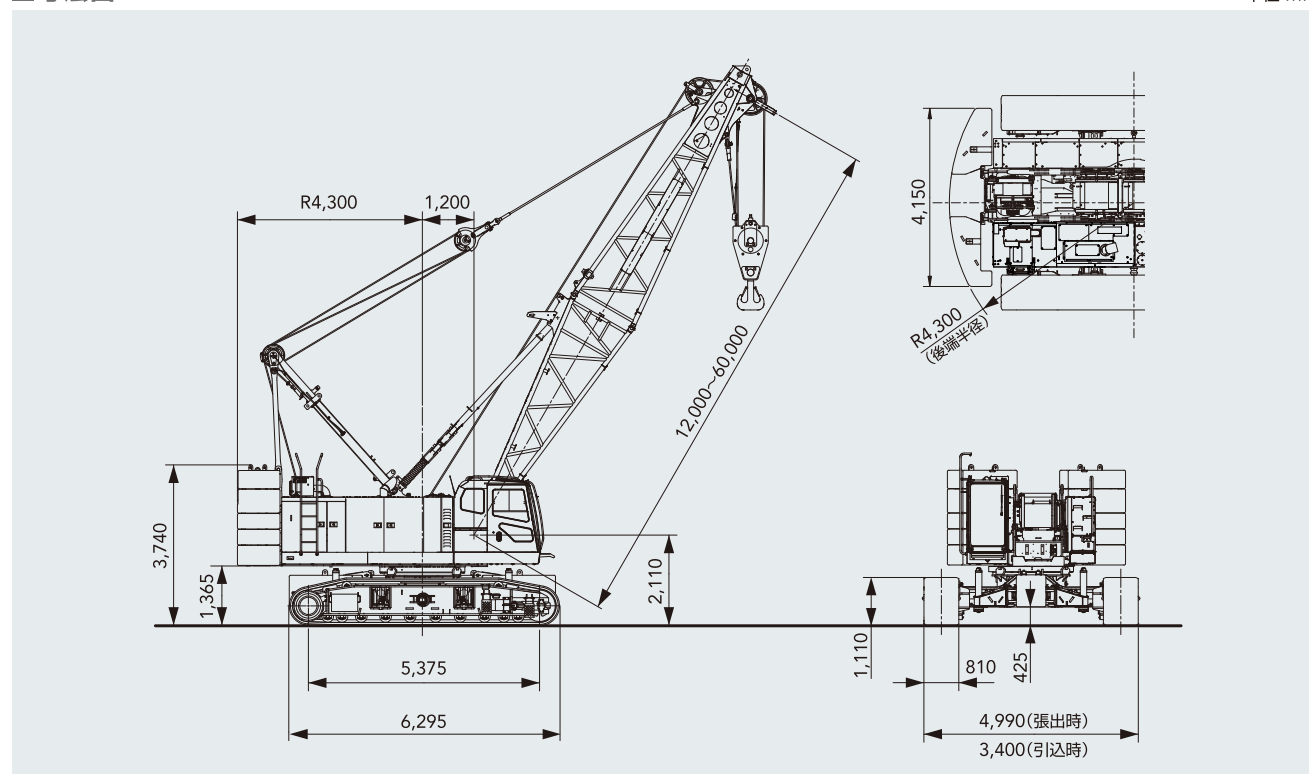
- 90tクラス機に比べ+10tの100tつりを実現。
- 専用機ならではのパワフルな掘削力&作業性。
- ウインチを効率的に使える独自の油圧回路。
- 標準エンジンで燃費とコストバリューを追求。
- 後端半径を極力抑えて作業性に配慮。
- 本体輸送幅3m未満による輸送性向上。
- クローラ付輸送に対応するクローラ伸縮装置。



リトラクト固定ピン

■寸法図

単位:mm



■仕様

		クレーン仕様
最大つり上げ荷重 × 作業半径	t × m	100 × 3.8
基本ブーム長さ	m	12
最長ブーム長さ	m	60
ロープ速度*	フロント/リヤ(定格13.5t負荷時)	m/min 110(45)
	第3ウインチ(定格12t負荷時)	m/min 95(30)
	ブーム起伏	m/min 44
旋回速度	min ⁻¹ ⟨rpm⟩	2.4⟨2.4⟩
走行速度 高/低*	km/h	2.0/1.1
登坂能力	%⟨度⟩	30⟨17⟩
エンジン名称	カミンズ QSB6.7(オフロード法2014年基準適合)	
定格出力	kW/min ⁻¹ ⟨PS/rpm⟩	201/2000⟨273/2000⟩
接地圧	kPa⟨kgf/cm ² ⟩	119⟨1.21⟩
全装備質量	t	105

【注】*印は負荷により変化します。単位は、国際単位系(SI)による表示です。⟨ ⟩内は、従来の単位表示を参考値として併記しました。

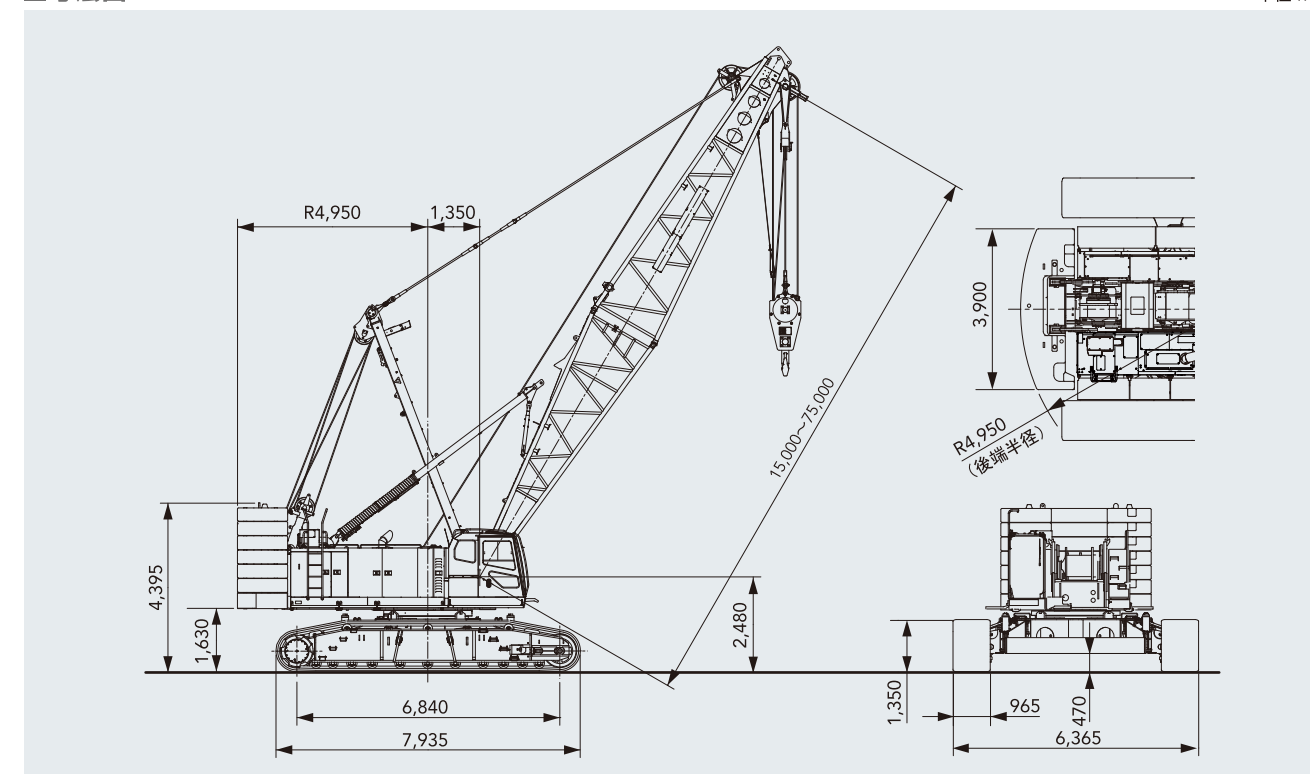
1500HLX (150tつりクラス)

- 120tクラス機に比べ+30tの150tつりを実現。
- 専用機ならではのパワフルな掘削力&作業性。
- ウインチを効率的に使える独自の油圧回路。
- 高剛性ブームによる安定作業を実現。
- 標準エンジンで燃費とコストバリューを追求。
- 本体輸送幅3m未満による輸送性向上。
- マスト方式やクイックドロウ(オプション)による組立性向上。



■寸法図

単位:mm



■仕様

		クレーン仕様
最大つり上げ荷重 × 作業半径	t × m	150 × 4.5
基本ブーム長さ	m	15
最長ブーム長さ	m	75
ロープ速度*	フロント/リヤ(定格13.5t負荷時)	m/min 110(45)
	第3ウインチ(定格12t負荷時)	m/min 95(30)
	ブーム起伏	m/min 44
旋回速度	min ⁻¹ ⟨rpm⟩	1.8⟨1.8⟩
走行速度 高/低*	km/h	1.5/0.9
登坂能力	%⟨度⟩	30⟨17⟩
エンジン名称	カミンズ QSB6.7(オフロード法2014年基準適合)	
定格出力	kW/min ⁻¹ ⟨PS/rpm⟩	201/2000⟨273/2000⟩
接地圧	kPa⟨kgf/cm ² ⟩	104⟨1.06⟩
全装備質量	t	140

【注】*印は負荷により変化します。単位は、国際単位系(SI)による表示です。⟨ ⟩内は、従来の単位表示を参考値として併記しました。

2000HLX (200tつりクラス)

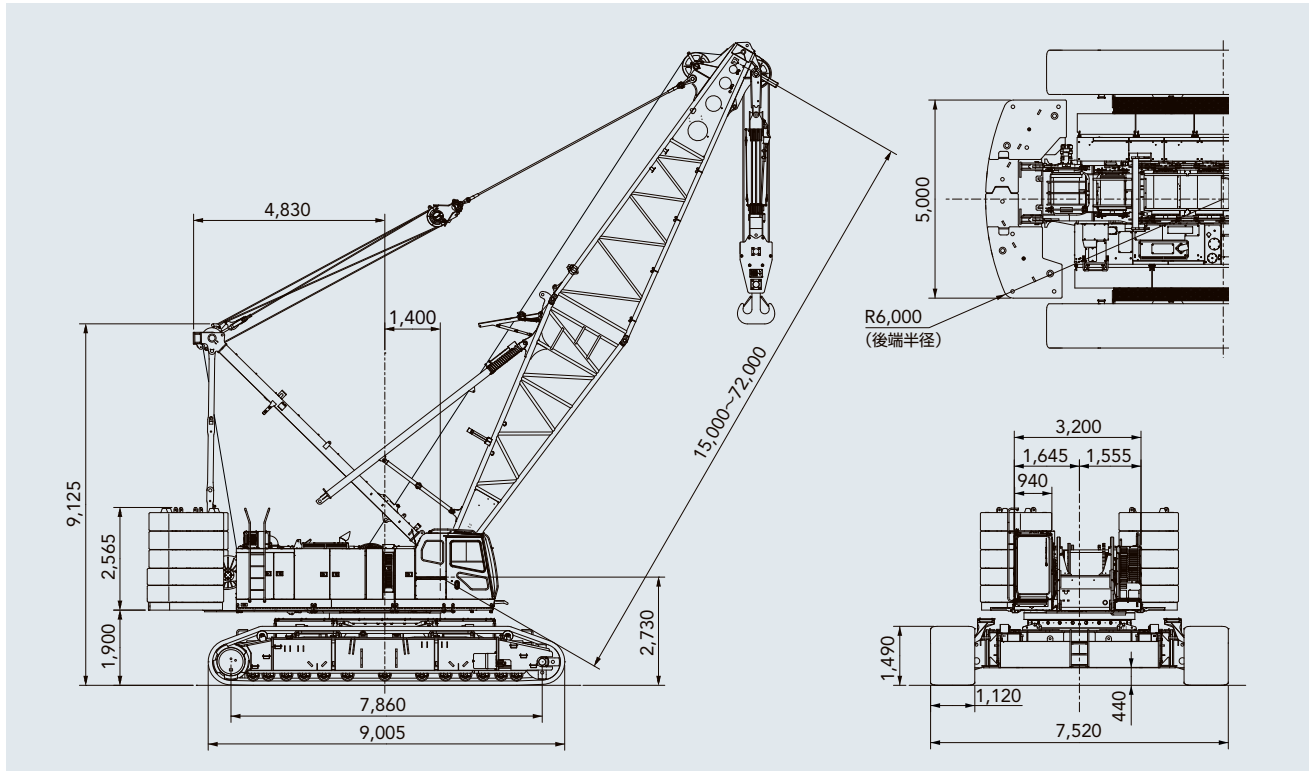
- HLXシリーズ最大の200tつりを実現。
- 基礎相判作業から、港湾荷役、海洋土木作業にも対応可能。
- 操作フィーリングを追求した最新のウインチブレーキ。
- フリーフォール付定格15.5tハイラインプルウインチ。
- フリーフォール付第3ウインチ*を設定。
- フリー増速装置付で軽負荷や低温時の作業に配慮。
- 輸送組立性の追求(上下着脱装置*、クローラサイドフレーム軽量化、アッパージャッキ装置*)。

*はオプション



■寸法図

単位:mm



■仕様

		クレーン仕様
最大つり上げ荷重 × 作業半径	t × m	200 × 5.0
基本ブーム長さ	m	15
最長ブーム長さ	m	72
ロープ速度*	フロント/リヤ(定格15.5t負荷時)	m/min 110 (50)
	第3ウインチ(定格13.5t負荷時)	m/min 90 (25)
	ブーム起伏	m/min 24 × 2
旋回速度	min ⁻¹ 〈rpm〉	1.5 〈1.5〉
走行速度 高/低*	km/h	1.0/0.5
登坂能力	%〈度〉	30〈17〉
エンジン名称	カミンスQSL9(オフロード法2014年基準適合)	
定格出力	kW/min ⁻¹ 〈PS/rpm〉	272/2000〈370/2000〉
接地圧	kPa〈kgf/cm ² 〉	119〈1.22〉(基本ブーム、200tフック付)
全装備質量	t	約214(基本ブーム、200tフック付)

【注】*印は負荷により変化します。単位は、国際単位系(SI)による表示です。〈 〉内は、従来の単位表示を参考値として併記しました。



800HLX



1000HLX



1500HLX



2000HLX

写真は一部オプション仕様を含みます。 15

1000HLX

**1000
HLX**

HYDRAULIC CRAWLER CRANE



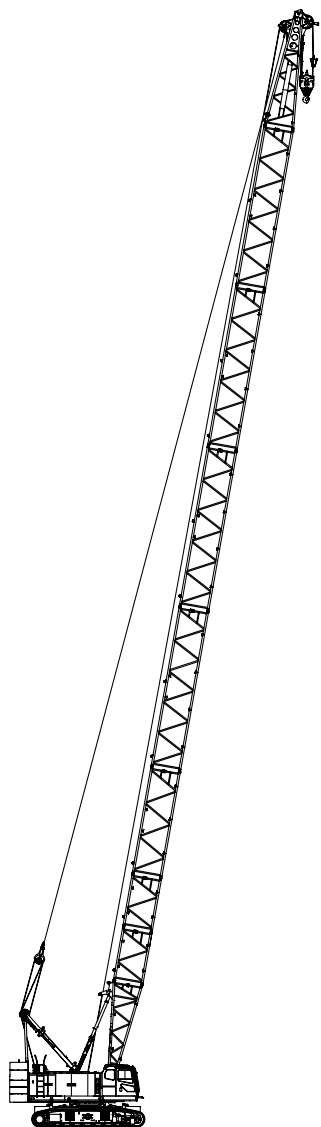
1804 01T. JA203

アタッチメントバリエーション

ロープ速度*	フロント／リヤ（定格 13.5 t 負荷時）	m/min	110（45）
	第 3 ウインチ（定格 12t 負荷時）		95（30）
旋回速度	min ⁻¹ （rpm）		2.4
走行速度 高／低*	km/h		2.0 / 1.1
登坂能力	%（°）		30（17）
エンジン名称			カミンズ QSB 6.7（2014 年基準適合）
定格出力	kW/min ⁻¹ (ps/rpm)		201 / 2000 (273 / 2000)

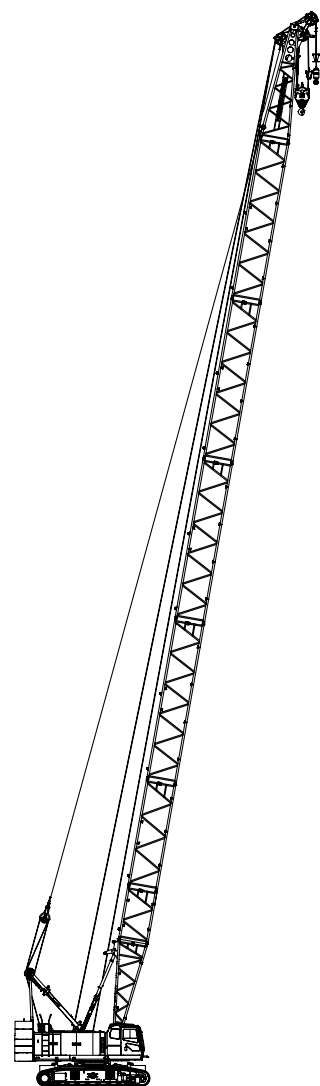
【注】

*印は負荷により速度変化します。



クレーン仕様 ブーム最長

ブーム長さ	m	12 ~ 60
接地圧	kPa (kgf/cm ²)	125 (1.27) (ブーム最長 35t フック付)
全装備質量	t	約 111 (ブーム最長 35t フック付)



クレーン仕様 補助シーブ付きブーム最長

ブーム長さ	m	12 ~ 57
接地圧	kPa (kgf/cm ²)	125 (1.28) (ブーム最長+補助シーブ 35t + 13.5t フック付)
全装備質量	t	約 112 (ブーム最長+補助シーブ 35t + 13.5t フック付)

バリエーション

アタッチメントバリエーション

2

仕 様

仕 様

4

クレーン仕様

5

寸法図／仕様 5

ブームの標準構成表 6

作業範囲図 7

■主ブーム 7

■補助シーブ 8

■2車補助シーブ 9

■補助シーブ付き主ブーム 10

■2車補助シーブ付き主ブーム 11

定格総荷重表 12

■主ブーム 12

■補助シーブ 13

■補助シーブ付き主ブーム 14

■第3ウインチ使用時の主ブーム 15

■第3ウインチ使用時の補助シーブ付き主ブーム 16

■2車補助シーブ 17

■2車補助シーブ付き主ブーム 18

■第3ウインチ使用時の2車補助シーブ付き主ブーム 19

定格総荷重表_つり荷走行性能 20

■主ブーム 20

■補助シーブ 21

■補助シーブ付き主ブーム 22

■第3ウインチ使用時の主ブーム 23

■第3ウインチ使用時の補助シーブ付き主ブーム 24

■2車補助シーブ 25

■2車補助シーブ付き主ブーム 26

■第3ウインチ使用時の2車補助シーブ付き主ブーム 27

クラムシェル仕様

28

寸法図／仕様 28

■作業範囲 28

■仕様 28

■バケット 28

■定格総荷重表 28

テクニカルデータ

分解時の質量と外形寸法

29

質量・外形寸法一覧表 29

装備品一覧

34

標準装備・オプション一覧 34

仕 様

エンジン

エンジン名称	カミンズ QSB 6.7
エンジンタイプ	4 サイクル、水冷式、直接噴射式、ターボチャージャー付ディーゼルエンジン
排気量	6.7 L
定格出力	201 kW / 2,000 min ⁻¹ (273 ps / 2,000 rpm)
燃料タンク容量	450 L
備考	エンジンは、米国、欧州、日本のエンジン排出ガス規制である Stage IV / Tier 4 F/ 2014 年基準に適合。 エンジンの定格出力は、エンジンオルタネータを装備し、ファンのない状態での国際的な定格算出方式に基づく。

コントロール

コントロールシステム	メインアクチュエータは、パイロット油圧システムが制御するメイン油圧システムにより動作する。安全装置は、各種電子制御回路を油圧システムと組み合わせることで確実な動作を確保している。動作速度は作業に応じて、コントロールレバーのストロークとコントロールダイヤルを使って正確に制御可能。
コントロールレバー	人間工学に基づく設計と配置。アームチェアーレバータイプが標準装備。クロス操作レバータイプとフロントレバータイプはオプションで用意。
ディスプレイ	8 インチサイズ。オペレータの視界を妨げることなく、容易に作業状態を確認できるように配置。

油圧システム

作動油タンク容量	320 L		
油圧ポンプ容量	最大	31.4 MPa	
	P1	266 L / min	フロント、リヤ、ブーム起伏ウインチ
	P2	266 L / min	フロント、リヤ、第 3 ウインチ、走行
	P3	152 L / min	旋回
	P4	38 L / min	パイロットコントロール、ジャッキアップ、サイドフレーム連結、
	P5	38 L / min	リーピングウインチ、油圧タグライン、その他
	P6	38 L / min	
	P7	30 L / min	

ウインチ

フロント、リヤウインチ				
ウインチ		フロント	リヤ	
ロープ径		28 mm	28 mm	
ロープ巻取り長さ	標準	205 m	125 m	補助シーブ
	最大 (非作業時)	290 m	290 m	
ロープ引張力		132 kN	132 kN	
標準装備		ペダル操作により制御するブレーキ付きフリーフォールウインチ。		
		低負荷時には、エンジン回転数が低い ECO ウインチモードにより、高速ウインチ動作が可能。		
ブーム起伏ウインチ				
ロープ径		22.4 mm		
ロープ長さ	巻取り長さ	160 m		
マルチディスクブレーキ付 油圧モータ				

第 3 ウインチ (オプション)

ロープ径		26 mm
ロープ長さ	巻取り長さ	205 m
	非作業時最大	220 m
ロープ引張力	定格	117 kN

ペダル操作により制御するブレーキ付きフリーフォールウインチ。

旋回装置

減速ギアとマルチディスクブレーキ付き油圧モーター 2 個および内歯のある旋回ベアリングで構成。旋回ブレーキペダル (オプション) により、旋回動作を正確に制御可能。

ガントリ

溶接鋼鉄ボックス構造。ガントリ昇降シリンダ付き。

カウンタウエイト

カウンタウエイト	総ウエイト質量	37.5 t
	9.5 t ベースウエイト数	1
	6.6 t 中段ウエイト数	2
	9.0 t 中段ウエイト数	1
	2.8 t 上段ウエイト数	1
ロアウエイト	3.0 t 上段ウエイト数	1
	総ウエイト質量	12.0 t
	6.0 t ロアウエイト数	2

カーボディ

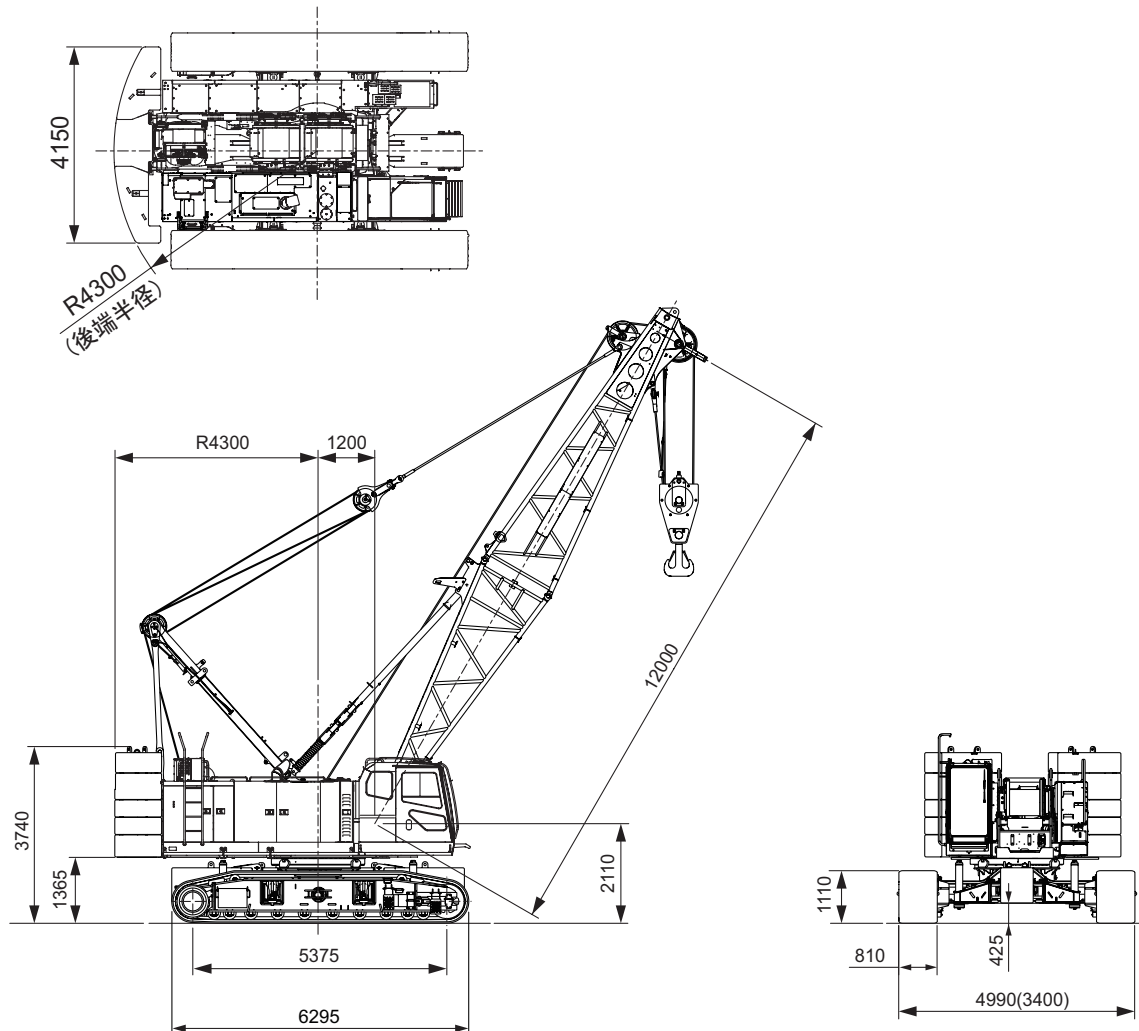
溶接鋼鉄構造。ジャッキアップ装置およびクローラ伸縮シリンダ付き。

クローラ サイドフレーム

クローラサイドフレーム	溶接鋼鉄ボックス構造。リトラクト装置付き。	
シュー	鋳鉄 810 mm 幅フラットシュー (各側)	
上部ローラ	各側 2 個	
下部ローラ	各側 10 個	
	ダブルフランジタイプ鍛造熱処理鋼 潤滑メンテナンス不要フローティングシール付きプレーンベアリング 2 個	
走行装置	各側 1 個	
	油圧走行装置 (油圧モーターと減速機)	
	走行速度 (登坂能力: 30%)	高速: 2.0 km/h 低速: 1.1 km/h

クレーン仕様

寸法図／仕様



クレーン仕様

最大つり上げ荷重×作業半径	t × m	100 × 3.8
基本ブーム長さ	m	12
最長ブーム長さ	m	60
接地圧	kPa (kgf/cm ²)	119 (1.21) (基本ブーム 100 t フック付)
全装備質量	t	約 105 (基本ブーム 100 t フック付)

フック質量

100 t	1,200 kg
80 t	1,350 kg
50 t	1,170 kg
35 t	900 kg
13.5 t	620 kg

【注】

単位は、国際単位系 (SI) による表示です。() 内は、従来の単位表示を参考値として併記しました。

ブームの標準構成表

ブーム ブーム長さ (m)	ブーム構成
12	
15	
18	
21	
24	
27	
30	
33	
36	
39	
42	

ブーム ブーム長さ (m)	ブーム構成
45	
48	
51	
54	
57	
60	

補助シーブ取付可能ブーム長さ

ブーム長さ (m)	12	15	18	21	24	27	30	33	36	39	42	45	48	51	54	57	60
補助シーブ取付	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×

(○：可 ×：不可)

ロープかしめ部の刻印により、ブームペンダントロープを判別して下さい。

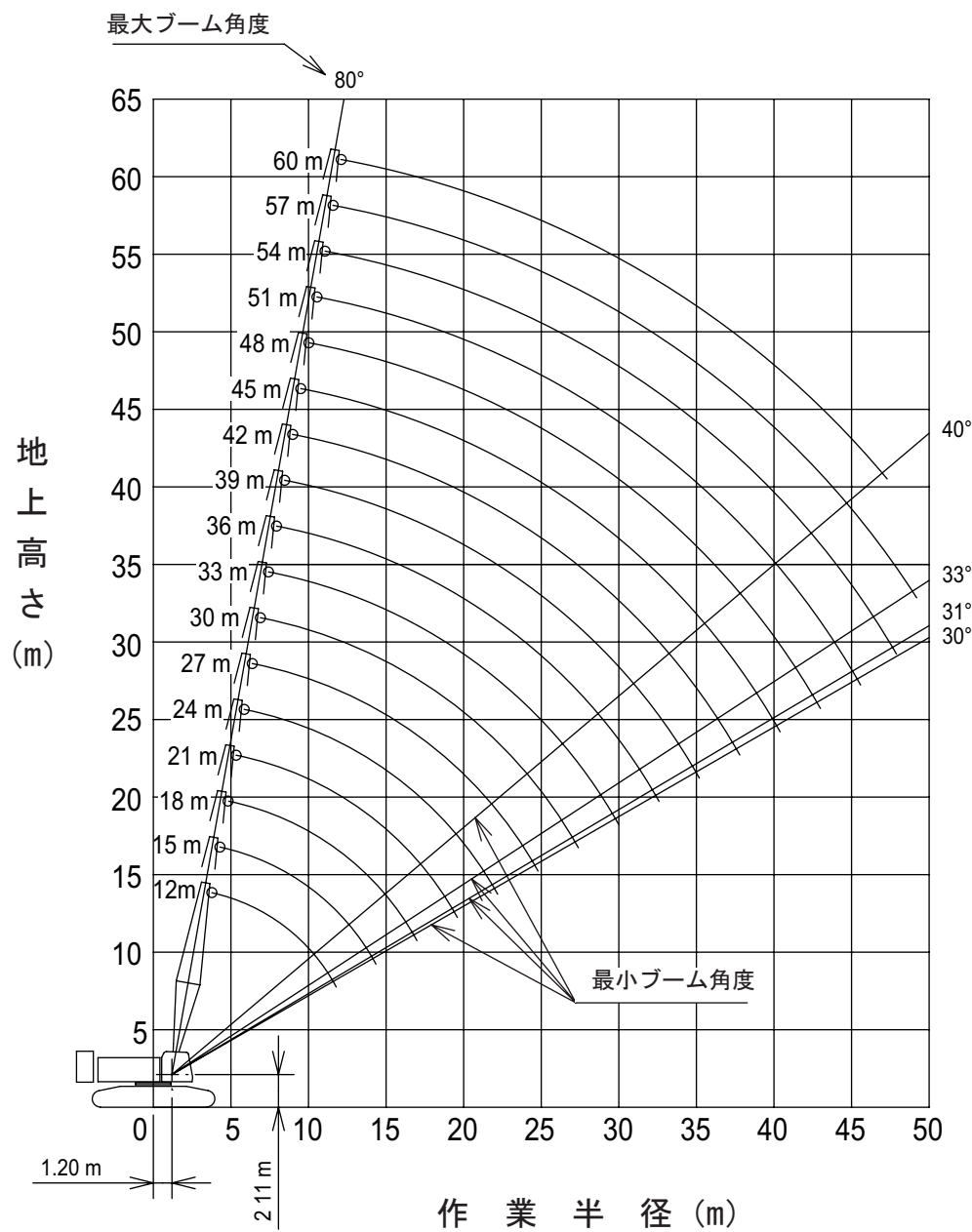
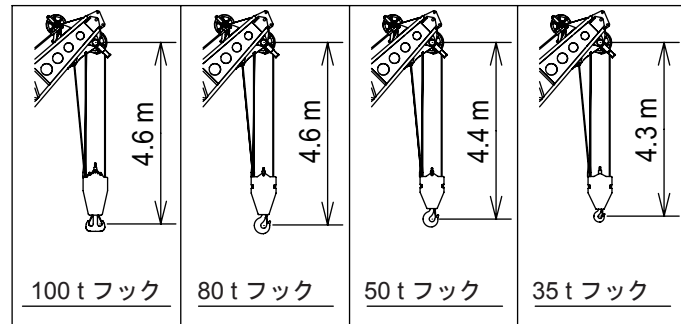
略記号	ブーム長さ (m)	備考
3	3	
6	6	
9	9	

略記号	長さ (m)	ロープ径 (mm)	刻印
3	3	35.5	□・△・35.5・3・C
5.3	5.3	35.5	□・△・35.5・5.3・C
6	6	35.5	□・△・35.5・6・C
9	9	35.5	□・△・35.5・9・C

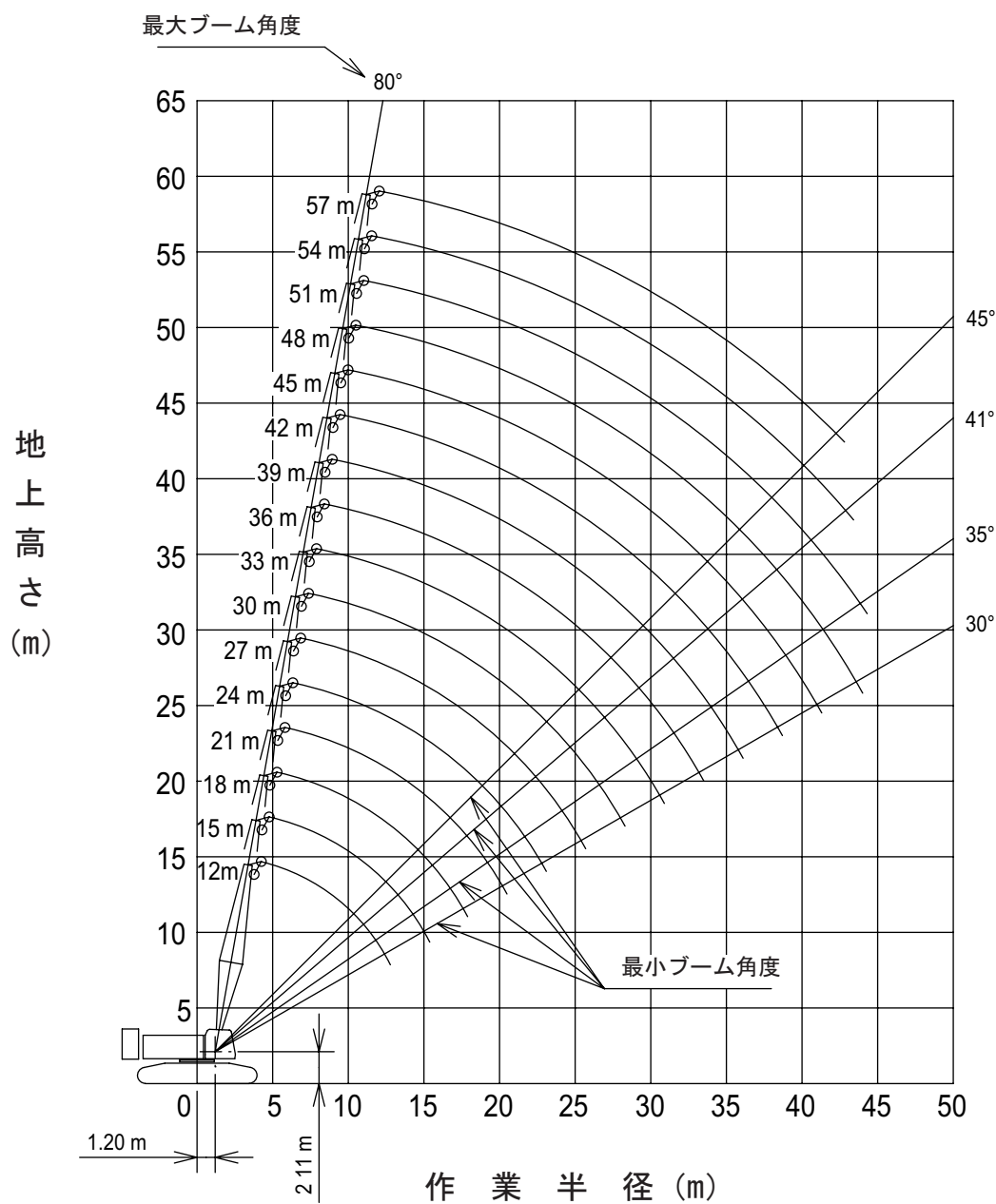
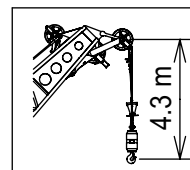


作業範囲図

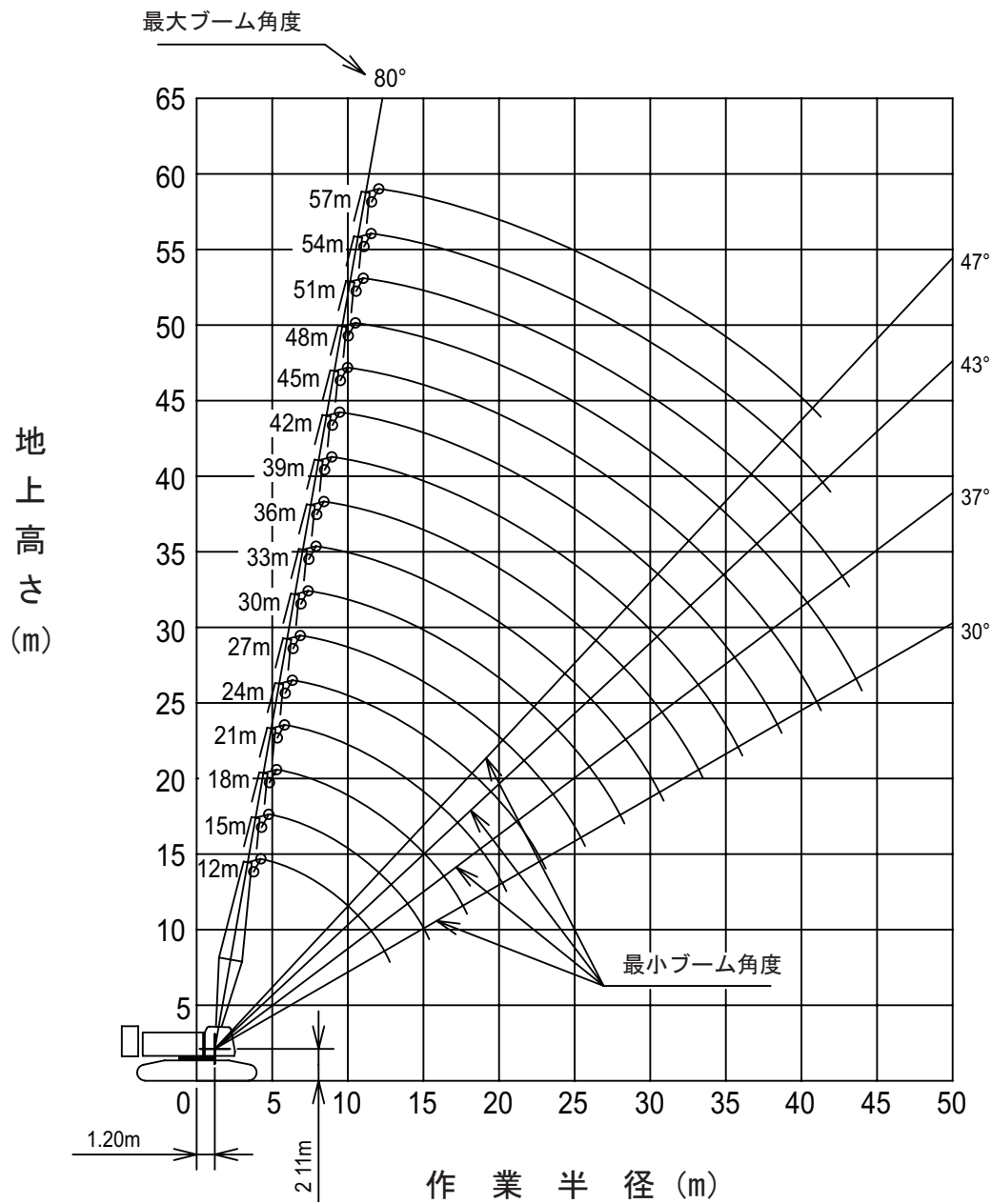
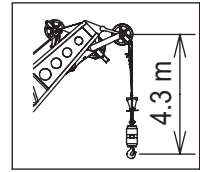
■主ブーム



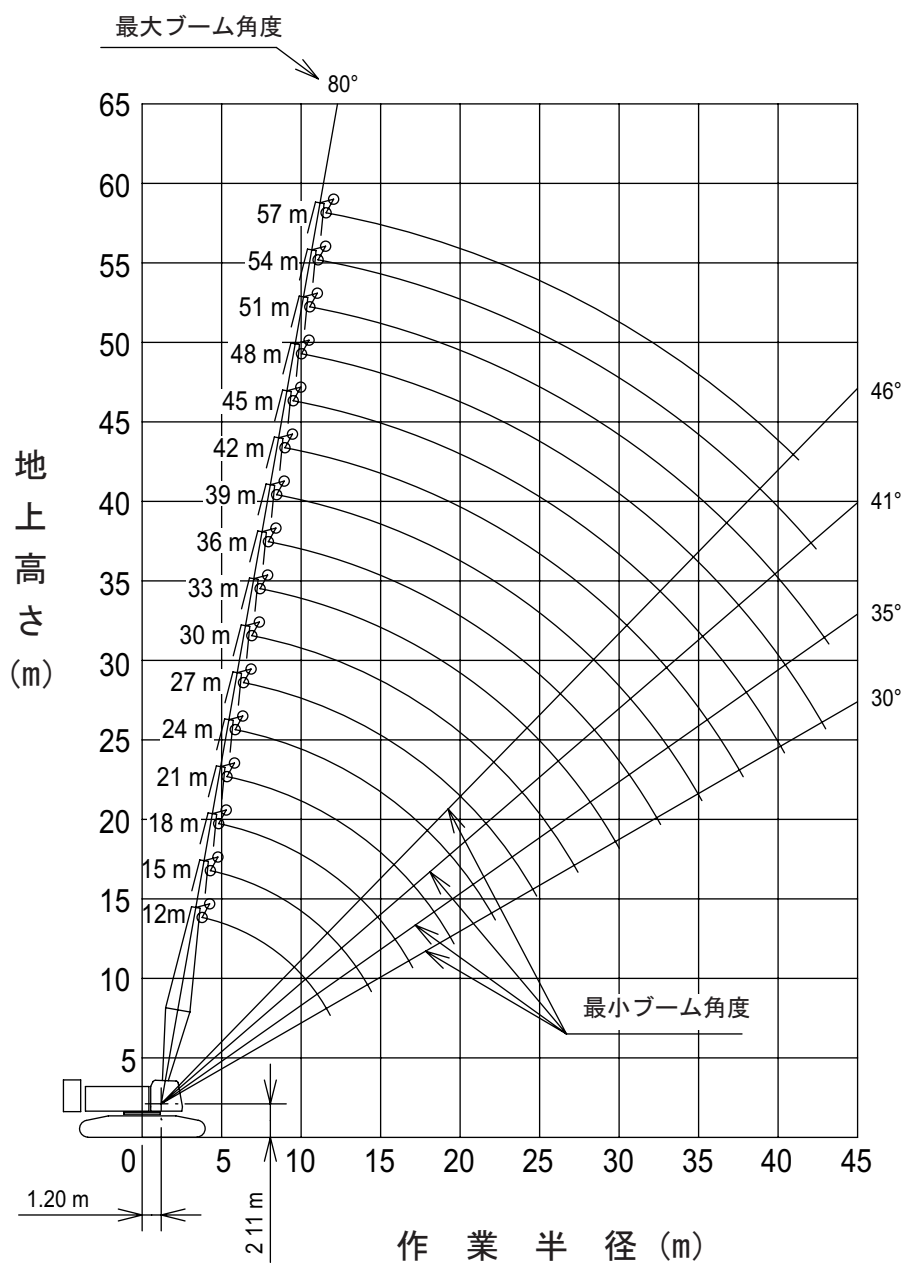
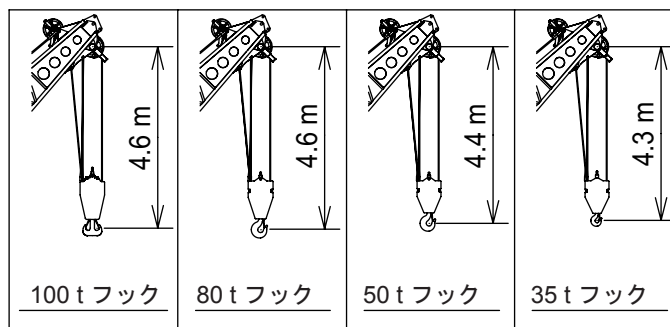
■補助シーブ



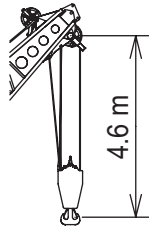
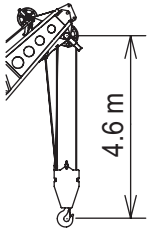
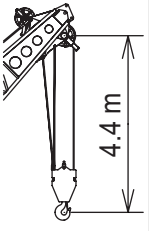
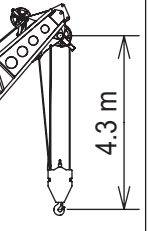
■ 2車補助シーブ

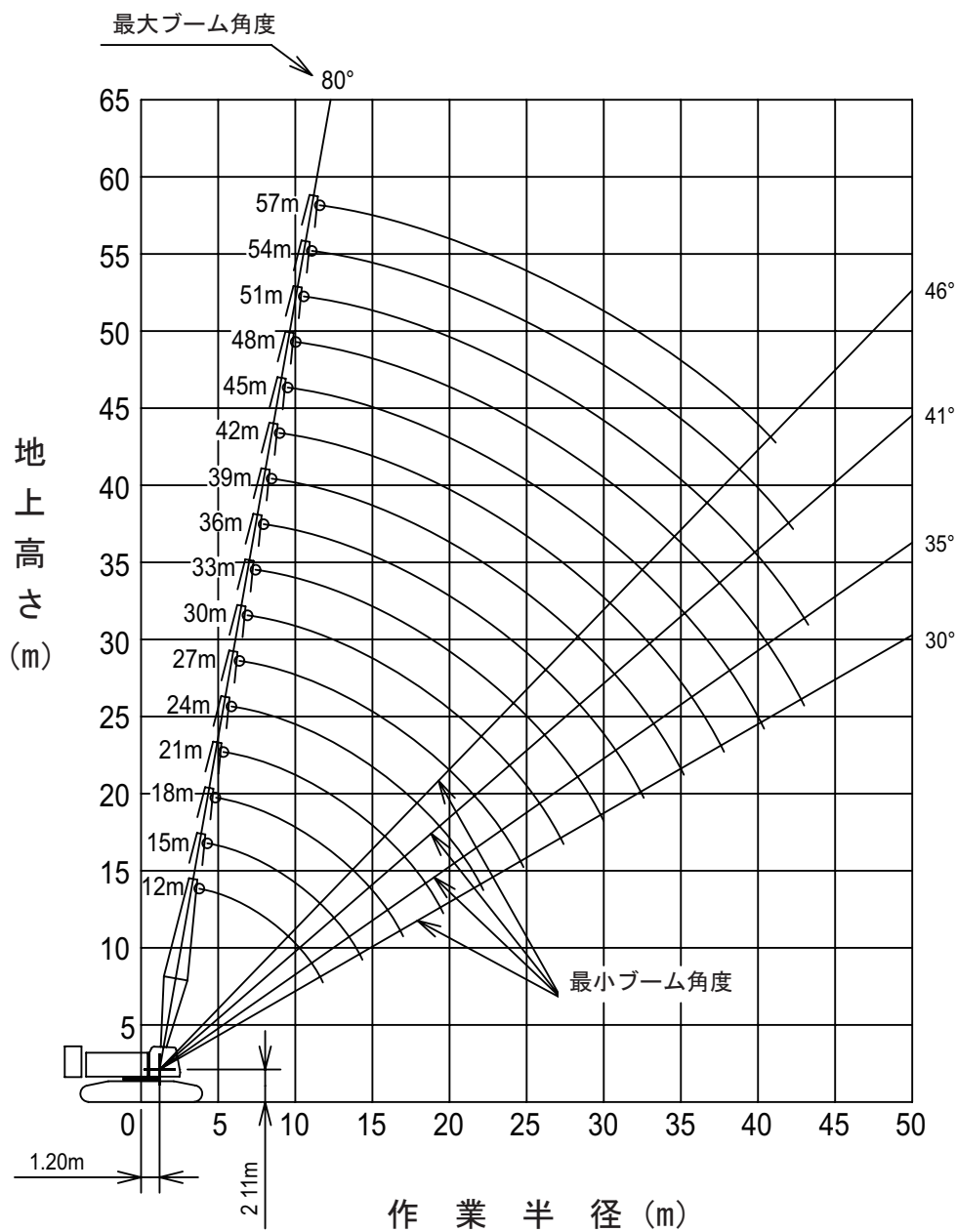


■補助シーブ付き主ブーム



■ 2車補助シーブ付き主ブーム

			
100 t フック	80 t フック	50 t フック	35 t フック



定格総荷重表

■主ブーム



単位：t

作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)										作業半径 (m)
	12	15	18	21	24	27	30	33	36	39	
3.8	100.00										3.8
4.0	94.95										4.0
4.5	84.35	84.35									4.5
5.0	75.90	75.90	75.90								5.0
5.5	68.95	68.95	68.95	67.50 / 5.6							5.5
6.0	63.20	63.20	63.20	63.20	60.90 / 6.1	55.10 / 6.7					6.0
7.0	53.80	53.80	53.60	53.10	52.50	51.90	49.30 / 7.2	43.90 / 7.8			7.0
8.0	44.35	44.35	44.25	44.25	43.80	43.40	42.90	42.50	40.00 / 8.3	36.80 / 8.8	8.0
9.0	37.65	37.65	37.50	37.45	37.40	37.20	36.70	36.40	36.00	35.70	9.0
10.0	32.65	32.60	32.45	32.45	32.35	32.30	32.00	31.70	31.30	31.20	10.0
12.0	26.25 / 11.8	25.60	25.45	25.40	25.30	25.25	25.05	24.95	24.75	24.60	12.0
14.0		20.95	20.80	20.75	20.60	20.55	20.35	20.25	20.05	20.05	14.0
16.0		20.20 / 14.4	17.50	17.40	17.30	17.20	17.00	16.90	16.70	16.70	16.0
18.0			16.20 / 17.0	14.95	14.80	14.70	14.50	14.40	14.20	14.20	18.0
20.0				13.40 / 19.6	12.90	12.80	12.55	12.45	12.25	12.25	20.0
22.0					11.35	11.25	11.05	10.90	10.70	10.70	22.0
24.0					11.25 / 22.2	10.00	9.80	9.65	9.45	9.40	24.0
26.0						9.60 / 24.8	8.75	8.60	8.40	8.35	26.0
28.0							8.15 / 27.4	7.70	7.50	7.45	28.0
30.0								6.90	6.75	6.70	30.0
32.0									6.10	6.05	32.0
34.0									5.95 / 32.6	5.50	34.0
36.0										5.20 / 35.2	36.0

単位：t

作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)							作業半径 (m)
	42	45	48	51	54	57	60	
9.0	33.40 / 9.4	30.90 / 9.9						9.0
10.0	30.80	30.50	27.30 / 10.5	23.90 / 11.1	21.00 / 11.6			10.0
12.0	24.30	24.00	23.80	23.40	20.80	18.40 / 12.2	16.20 / 12.7	12.0
14.0	19.85	19.60	19.40	19.30	19.10	17.70	15.70	14.0
16.0	16.50	16.40	16.20	16.10	15.90	15.70	15.00	16.0
18.0	14.00	13.90	13.75	13.70	13.40	13.30	13.10	18.0
20.0	12.05	11.90	11.80	11.75	11.50	11.30	11.20	20.0
22.0	10.50	10.35	10.25	10.20	9.90	9.80	9.60	22.0
24.0	9.20	9.10	8.95	8.90	8.70	8.50	8.40	24.0
26.0	8.15	8.05	7.90	7.85	7.70	7.50	7.30	26.0
28.0	7.25	7.15	7.00	6.95	6.80	6.70	6.50	28.0
30.0	6.50	6.35	6.25	6.15	6.05	5.90	5.75	30.0
32.0	5.85	5.70	5.60	5.50	5.35	5.25	5.05	32.0
34.0	5.25	5.15	5.00	4.90	4.80	4.65	4.45	34.0
36.0	4.75	4.65	4.50	4.40	4.25	4.15	3.95	36.0
38.0	4.40 / 37.8	4.20	4.05	3.95	3.80	3.70	3.50	38.0
40.0		3.80	3.65	3.55	3.40	3.30	3.05	40.0
42.0		3.75 / 40.4	3.35	3.20	3.05	2.90	2.65	42.0
44.0			3.15 / 43.0	2.80	2.65	2.50	2.25	44.0
46.0				2.60 / 45.3	2.30	2.15	1.90	46.0
48.0					2.05 / 47.9	1.85	1.70 / 47.3	48.0
50.0						1.70 / 49.2		50.0

1. 上表に示す定格総荷重は、水平堅土上の定置荷役における値で、転倒荷重の78%以内、および移動式クレーン構造規格で定める前方安定度1.15以上です。
2. 実際につり上げられる荷重は、上表の定格総荷重からフックなどのつり具一切の質量を差し引いた値です。
3. 口太線内の値は強度に基づいています。
4. 作業半径とは、荷をつった状態での旋回中心からつり荷の重心までの水平距離です。
5. カウンタウエイトは、37.5 t (標準仕様)、ロウウエイトは12.0 t (標準仕様)です。
6. 表中の〇〇/〇〇は、定格総荷重t/作業半径mを示します。
7. 巻上ロープ掛数と定格総荷重の最大値は下表の通りです。

フック容量	フック質量 (t)	定格総荷重の最大値(t)							
		8本掛	7本掛	6本掛	5本掛	4本掛	3本掛	2本掛	1本掛
100 t	1.20	100	94.5	81	67.5	54	-	-	-
80 t	1.35	-	-	80	67.5	54	40.5	27	-
50 t	1.17	-	-	-	-	50	40.5	27	-
35 t	0.90	-	-	-	-	-	35	27	-
13.5 t	0.62	-	-	-	-	-	-	-	13.5

8. ブームにスカイウォークが取り付けいた状態で作業する場合の定格総荷重は、上表の定格総荷重から下表の値を差し引いた値となります。

ブーム長さ	12 m	15 m	18 m	21 m	24 m	27 m	30 m	33 m	36 m	39 m	42 m	45 m	48 m	51 m	54 m	57 m	60 m
差引き荷重	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.2 t	0.2 t	0.2 t	0.2 t	0.2 t	0.3 t	0.3 t	0.3 t	0.3 t

■補助シーブ



作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)										作業半径 (m)
	12	15	18	21	24	27	30	33	36	39	
4.7	13.50										4.7
5.0	13.50	13.50 / 5.3									5.0
5.5	13.50	13.50	13.50 / 5.8								5.5
6.0	13.50	13.50	13.50	13.50 / 6.3	13.50 / 6.9						6.0
7.0	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50 / 7.4					7.0
8.0	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50 / 8.5			8.0
9.0	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50 / 9.1	13.50 / 9.6	9.0
10.0	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	10.0
12.0	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	12.0
14.0	13.50 / 13.1	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	14.0
16.0		13.50 / 15.7	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	16.0
18.0			13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	18.0
20.0			13.50 / 18.2	12.85	12.65	12.55	12.35	12.20	12.00	11.95	20.0
22.0				12.20 / 20.8	11.10	11.00	10.80	10.65	10.40	10.40	22.0
24.0					10.25 / 23.4	9.75	9.50	9.35	9.15	9.10	24.0
26.0						8.70	8.50	8.30	8.10	8.05	26.0
28.0							7.60	7.45	7.20	7.15	28.0
30.0							7.40 / 28.6	6.70	6.45	6.40	30.0
32.0								6.30 / 31.2	5.80	5.75	32.0
34.0									5.30 / 33.8	5.20	34.0
36.0										4.70	36.0
38.0										4.60 / 36.4	38.0

作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)						作業半径 (m)
	42	45	48	51	54	57	
10.0	13.50 / 10.2	13.50 / 10.7	13.50 / 11.3	13.50 / 11.8			10.0
12.0	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50 / 12.4	13.45 / 12.9	12.0
14.0	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	13.30	14.0
16.0	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	12.95	16.0
18.0	13.50	13.50	13.50	13.45	13.30	12.60	18.0
20.0	11.75	11.65	11.50	11.45	11.30	11.20	20.0
22.0	10.20	10.05	9.95	9.85	9.75	9.60	22.0
24.0	8.90	8.75	8.65	8.60	8.45	8.30	24.0
26.0	7.85	7.70	7.60	7.50	7.35	7.25	26.0
28.0	6.95	6.80	6.65	6.60	6.45	6.35	28.0
30.0	6.20	6.05	5.90	5.80	5.70	5.55	30.0
32.0	5.50	5.40	5.25	5.15	5.00	4.90	32.0
34.0	4.95	4.80	4.65	4.55	4.45	4.30	34.0
36.0	4.45	4.30	4.15	4.05	3.90	3.80	36.0
38.0	4.00	3.85	3.70	3.60	3.45	3.30	38.0
40.0	3.80 / 39.0	3.45	3.30	3.20	3.00	2.85	40.0
42.0		3.20 / 41.6	2.95	2.80	2.60	2.45	42.0
44.0			2.60	2.40	2.35 / 43.4	2.35 / 42.8	44.0
46.0			2.55 / 44.2	2.35 / 44.3			46.0

- 上表に示す定格総荷重は、水平堅土上の定置荷役における値で、転倒荷重の78%以内、および移動式クレーン構造規格で定める前方安定度1.15以上です。
- 実際につり上げられる荷重は、上表の定格総荷重からフックなどのつり具一切の質量を差し引いた値です。
- 口太線内の値は強度に基づいています。
- 作業半径とは、荷をつった状態での旋回中心からつり荷の重心までの水平距離です。
- カウンタウエイトは、37.5 t (標準仕様)、ロアウエイトは12.0 t (標準仕様)です。
- 表中の〇〇/〇〇は、定格総荷重t/作業半径mを示します。
- フック容量とフック質量は下表の通りです。

フック容量	フック質量 (t)
100 t	1.20
80 t	1.35
50 t	1.17
35 t	0.90
13.5 t	0.62

- ブームにスカイウォークが取り付けられた状態で作業する場合の定格総荷重は、上表の定格総荷重から下表の値を差し引いた値となります。

ブーム長さ	12 m	15 m	18 m	21 m	24 m	27 m	30 m	33 m	36 m	39 m	42 m	45 m	48 m	51 m	54 m	57 m
差引き荷重	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.2 t	0.2 t	0.2 t	0.2 t	0.2 t	0.3 t	0.3 t	0.3 t

■補助シーブ付き主ブーム



単位：t

作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)										作業半径 (m)
	12	15	18	21	24	27	30	33	36	39	
3.8	97.50										3.8
4.0	92.80										4.0
4.5	84.35	84.35									4.5
5.0	75.90	75.90	75.90								5.0
5.5	68.95	68.95	68.95	67.50 / 5.6							5.5
6.0	63.05	63.05	63.05	63.05	60.70 / 6.1	54.90 / 6.7					6.0
7.0	53.40	53.40	53.30	52.80	52.30	51.70	49.20 / 7.2	43.80 / 7.8			7.0
8.0	44.00	44.00	43.80	43.80	43.60	43.20	42.70	42.30	39.90 / 8.3	36.70 / 8.8	8.0
9.0	37.30	37.20	37.10	37.10	37.00	36.90	36.50	36.20	35.80	35.60	9.0
10.0	32.30	32.20	32.10	32.00	31.90	31.90	31.70	31.50	31.20	31.00	10.0
12.0	25.90 / 11.8	25.20	25.10	25.00	24.90	24.80	24.60	24.50	24.30	24.30	12.0
14.0		20.60	20.40	20.30	20.20	20.10	19.90	19.80	19.60	19.60	14.0
16.0		19.90 / 14.4	17.10	17.00	16.90	16.80	16.60	16.50	16.20	16.20	16.0
18.0			15.80 / 17.0	14.60	14.40	14.30	14.10	14.00	13.70	13.70	18.0
20.0				13.00 / 19.6	12.50	12.40	12.20	12.00	11.80	11.80	20.0
22.0					11.00	10.90	10.60	10.50	10.30	10.20	22.0
24.0					10.90 / 22.2	9.60	9.40	9.20	9.00	9.00	24.0
26.0						9.20 / 24.8	8.40	8.20	8.00	7.90	26.0
28.0							7.80 / 27.4	7.30	7.10	7.00	28.0
30.0								6.60	6.30	6.30	30.0
32.0									5.70	5.60	32.0
34.0									5.50 / 32.6	5.10	34.0
36.0										4.80 / 35.2	36.0

単位：t

作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)						作業半径 (m)
	42	45	48	51	54	57	
9.0	33.30 / 9.4	30.50 / 9.9					9.0
10.0	30.70	30.40	26.70 / 10.5	23.20 / 11.1	20.30 / 11.6		10.0
12.0	24.10	23.90	23.70	22.70	20.10	17.70 / 12.2	12.0
14.0	19.40	19.30	19.10	19.10	19.00	17.00	14.0
16.0	16.00	15.90	15.80	15.70	15.60	15.50	16.0
18.0	13.50	13.40	13.30	13.20	13.10	12.90	18.0
20.0	11.60	11.40	11.30	11.20	11.10	11.00	20.0
22.0	10.00	9.90	9.80	9.70	9.50	9.40	22.0
24.0	8.80	8.60	8.50	8.40	8.30	8.10	24.0
26.0	7.70	7.60	7.40	7.30	7.20	7.10	26.0
28.0	6.80	6.70	6.50	6.40	6.30	6.20	28.0
30.0	6.10	5.90	5.80	5.70	5.50	5.40	30.0
32.0	5.40	5.30	5.10	5.00	4.90	4.70	32.0
34.0	4.80	4.70	4.60	4.40	4.30	4.20	34.0
36.0	4.40	4.20	4.10	3.90	3.80	3.60	36.0
38.0	4.00 / 37.8	3.80	3.60	3.50	3.30	3.10	38.0
40.0		3.40	3.20	3.00	2.80	2.70	40.0
42.0		3.30 / 40.4	2.80	2.60	2.40	2.35 / 41.3	42.0
44.0			2.60 / 43.0	2.35 / 43.2	2.35 / 42.4		44.0

1. 上表に示す定格総荷重は、水平堅土上の定置荷役における値で、転倒荷重の78%以内、および移動式クレーン構造規格で定める前方安定度1.15以上です。
2. 実際につり上げられる荷重は、上表の定格総荷重からフックなどのつり具一切の質量を差し引いた値です。
3. 口太線内の値は強度に基づいています。
4. 作業半径とは、荷をつった状態での旋回中心からつり荷の重心までの水平距離です。
5. カウンタウエイトは、37.5 t (標準仕様)、ロアウエイトは12.0 t (標準仕様)です。
6. 表中の〇〇/〇〇は、定格総荷重t/作業半径mを示します。
7. 巻上ロープ掛数と定格総荷重の最大値は下表の通りです。

フック容量	フック質量 (t)	定格総荷重の最大値 (t)							
		8本掛	7本掛	6本掛	5本掛	4本掛	3本掛	2本掛	1本掛
100 t	1.20	100	94.5	81	67.5	54	-	-	-
80 t	1.35	-	-	80	67.5	54	40.5	27	-
50 t	1.17	-	-	-	-	50	40.5	27	-
35 t	0.90	-	-	-	-	-	35	27	-
13.5 t	0.62	-	-	-	-	-	-	-	13.5

8. ブームにスカイウォークが取り付けいた状態で作業する場合の定格総荷重は、上表の定格総荷重から下表の値を差し引いた値となります。

ブーム長さ	12 m	15 m	18 m	21 m	24 m	27 m	30 m	33 m	36 m	39 m	42 m	45 m	48 m	51 m	54 m	57 m
差引き荷重	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.2 t	0.2 t	0.2 t	0.2 t	0.2 t	0.3 t	0.3 t	0.3 t

■第3 ウインチ使用時の主ブーム



作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)										作業半径 (m)
	12	15	18	21	24	27	30	33	36	39	
3.8	90.00										3.8
4.0	90.00										4.0
4.5	84.35	84.00									4.5
5.0	75.90	75.90	75.90								5.0
5.5	68.95	68.95	68.95	67.50 / 5.6							5.5
6.0	63.20	63.20	63.20	63.20	60.80 / 6.1	55.10 / 6.7					6.0
7.0	53.80	53.80	53.60	53.10	52.40	51.90	49.30 / 7.2	43.90 / 7.8			7.0
8.0	44.35	44.35	44.25	44.25	43.80	43.40	42.90	42.50	40.00 / 8.3	36.80 / 8.8	8.0
9.0	37.65	37.65	37.50	37.45	37.40	37.20	36.70	36.40	36.00	35.70	9.0
10.0	32.65	32.60	32.45	32.45	32.35	32.30	32.00	31.70	31.30	31.20	10.0
12.0	26.25 / 11.8	25.60	25.45	25.40	25.30	25.25	25.05	24.95	24.75	24.60	12.0
14.0		20.95	20.80	20.75	20.60	20.55	20.35	20.25	20.05	20.05	14.0
16.0		20.20 / 14.4	17.50	17.40	17.30	17.20	17.00	16.90	16.70	16.70	16.0
18.0			16.20 / 17.0	14.95	14.80	14.70	14.50	14.40	14.20	14.20	18.0
20.0				13.40 / 19.6	12.85	12.80	12.55	12.45	12.25	12.25	20.0
22.0					11.35	11.25	11.05	10.90	10.70	10.70	22.0
24.0					11.20 / 22.2	10.00	9.80	9.65	9.40	9.40	24.0
26.0						9.60 / 24.8	8.75	8.60	8.35	8.35	26.0
28.0							8.15 / 27.4	7.70	7.50	7.45	28.0
30.0								6.90	6.75	6.70	30.0
32.0									6.10	6.05	32.0
34.0									5.95 / 32.6	5.50	34.0
36.0										5.20 / 35.2	36.0

作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)							作業半径 (m)
	42	45	48	51	54	57	60	
9.0	33.40 / 9.4	30.90 / 9.9						9.0
10.0	30.80	30.50	28.30 / 10.5	24.10 / 11.1	21.50 / 11.6			10.0
12.0	24.30	24.00	23.80	23.70	21.30	18.80 / 12.2	16.40 / 12.7	12.0
14.0	19.85	19.60	19.40	19.30	19.10	18.10	16.00	14.0
16.0	16.50	16.40	16.20	16.10	15.90	15.70	15.30	16.0
18.0	14.00	13.90	13.75	13.70	13.50	13.30	13.10	18.0
20.0	12.05	11.90	11.80	11.75	11.55	11.40	11.20	20.0
22.0	10.50	10.35	10.25	10.20	9.95	9.85	9.60	22.0
24.0	9.20	9.10	8.95	8.90	8.70	8.55	8.40	24.0
26.0	8.15	8.05	7.90	7.85	7.70	7.50	7.30	26.0
28.0	7.25	7.15	7.00	6.95	6.80	6.60	6.40	28.0
30.0	6.50	6.35	6.25	6.15	6.05	5.90	5.75	30.0
32.0	5.85	5.70	5.60	5.50	5.35	5.25	5.05	32.0
34.0	5.25	5.15	5.00	4.90	4.80	4.65	4.45	34.0
36.0	4.75	4.65	4.50	4.40	4.25	4.15	3.95	36.0
38.0	4.35 / 37.8	4.20	4.05	3.95	3.80	3.70	3.50	38.0
40.0		3.80	3.65	3.55	3.40	3.30	3.05	40.0
42.0		3.75 / 40.4	3.30	3.20	3.05	2.85	2.65	42.0
44.0			3.15 / 43.0	2.80	2.65	2.50	2.25	44.0
46.0				2.60 / 45.3	2.30	2.15	1.90	46.0
48.0					2.05 / 47.9	1.85	1.85 / 46.3	48.0

- 上表に示す定格総荷重は、水平堅土上の定置荷役における値で、転倒荷重の78%以内、および移動式クレーン構造規格で定める前方安定度1.15以上です。
- 実際につり上げられる荷重は、上表の定格総荷重からフックなどのつり具一切の質量を差し引いた値です。
- 太線内の値は強度に基づいています。
- 作業半径とは、荷をつった状態での旋回中心からつり荷の重心までの水平距離です。
- カウンタウエイトは、37.5 t (標準仕様)、ロアウエイトは12.0 t (標準仕様) です。
- 表中の〇〇/〇〇は、定格総荷重t/作業半径mを示します。
- 巻上ロープ掛数と定格総荷重の最大値は下表の通りです。ロープ掛数1本掛では使用できません。

フック容量	フック質量 (t)	定格総荷重の最大値 (t)						
		8本掛	7本掛	6本掛	5本掛	4本掛	3本掛	2本掛
100 t	1.20	90	84	72	60	48	—	—
80 t	1.35	—	80	72	60	48	36	24
50 t	1.17	—	—	—	50	48	36	24
35 t	0.90	—	—	—	—	—	35	24

- ブームにスカイウォークが取り付けいた状態で作業する場合の定格総荷重は、上表の定格総荷重から下表の値を差し引いた値となります。

ブーム長さ	12 m	15 m	18 m	21 m	24 m	27 m	30 m	33 m	36 m	39 m	42 m	45 m	48 m	51 m	54 m	57 m	60 m
差引き荷重	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.2 t	0.2 t	0.2 t	0.2 t	0.2 t	0.3 t	0.3 t	0.3 t	0.3 t

■第3 ウインチ使用時の補助シーブ付き主ブーム



単位：t

作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)										作業半径 (m)
	12	15	18	21	24	27	30	33	36	39	
3.8	90.00										3.8
4.0	90.00										4.0
4.5	84.35	84.00									4.5
5.0	75.90	75.90	75.90								5.0
5.5	68.95	68.95	68.95	67.50 / 5.6							5.5
6.0	63.05	63.05	63.05	63.05	60.70 / 6.1	54.90 / 6.7					6.0
7.0	53.45	53.45	53.35	52.80	52.30	51.70	49.20 / 7.2	43.80 / 7.8			7.0
8.0	44.00	44.00	43.85	43.85	43.60	43.20	42.70	42.30	39.90 / 8.3	36.70 / 8.8	8.0
9.0	37.30	37.25	37.15	37.10	37.00	36.95	36.50	36.20	35.80	35.60	9.0
10.0	32.30	32.25	32.10	32.05	31.95	31.90	31.70	31.50	31.20	31.00	10.0
12.0	25.95 / 11.8	25.25	25.10	25.00	24.90	24.85	24.60	24.50	24.30	24.30	12.0
14.0		20.65	20.45	20.35	20.25	20.15	19.95	19.80	19.60	19.60	14.0
16.0		19.90 / 14.4	17.15	17.05	16.90	16.85	16.60	16.50	16.25	16.25	16.0
18.0			15.85 / 17.0	14.60	14.45	14.35	14.10	14.00	13.75	13.75	18.0
20.0				13.05 / 19.6	12.50	12.40	12.20	12.05	11.85	11.80	20.0
22.0					11.00	10.90	10.65	10.50	10.30	10.25	22.0
24.0					10.90 / 22.2	9.65	9.40	9.25	9.00	9.00	24.0
26.0						9.25 / 24.8	8.40	8.20	8.00	7.95	26.0
28.0							7.80 / 27.4	7.35	7.10	7.05	28.0
30.0								6.60	6.35	6.30	30.0
32.0									5.75	5.65	32.0
34.0									5.55 / 32.6	5.10	34.0
36.0										4.80 / 35.2	36.0

単位：t

作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)						作業半径 (m)
	42	45	48	51	54	57	
9.0	33.30 / 9.4	30.50 / 9.9					9.0
10.0	30.70	30.40	27.10 / 10.5	23.75 / 11.1	20.80 / 11.6		10.0
12.0	24.15	23.90	23.70	23.30	20.65	18.15 / 12.2	12.0
14.0	19.40	19.30	19.15	19.15	19.00	17.40	14.0
16.0	16.05	15.95	15.80	15.75	15.60	15.50	16.0
18.0	13.55	13.40	13.30	13.25	13.10	12.95	18.0
20.0	11.60	11.45	11.35	11.25	11.15	11.00	20.0
22.0	10.05	9.90	9.80	9.70	9.55	9.45	22.0
24.0	8.80	8.65	8.50	8.40	8.30	8.15	24.0
26.0	7.75	7.60	7.45	7.35	7.20	7.10	26.0
28.0	6.85	6.70	6.55	6.45	6.30	6.20	28.0
30.0	6.10	5.95	5.80	5.70	5.55	5.40	30.0
32.0	5.45	5.30	5.15	5.05	4.90	4.75	32.0
34.0	4.85	4.70	4.60	4.45	4.30	4.15	34.0
36.0	4.40	4.20	4.10	3.95	3.80	3.65	36.0
38.0	4.00 / 37.8	3.80	3.65	3.50	3.30	3.15	38.0
40.0		3.40	3.25	3.05	2.85	2.70	40.0
42.0		3.35 / 40.4	2.85	2.65	2.50 / 41.7	2.50 / 40.9	42.0
44.0			2.65 / 43.0	2.50 / 42.7			44.0

1. 上表に示す定格総荷重は、水平堅土上の定置荷役における値で、転倒荷重の78%以内、および移動式クレーン構造規格で定める前方安定度1.15以上です。
2. 実際につり上げられる荷重は、上表の定格総荷重からフックなどのつり具一切の質量を差し引いた値です。
3. 口太線内の値は強度に基づいています。
4. 作業半径とは、荷をつった状態での旋回中心からつり荷の重心までの水平距離です。
5. カウンタウエイトは、37.5 t (標準仕様)、ロアウエイトは12.0 t (標準仕様)です。
6. 表中の〇〇/〇〇は、定格総荷重t/作業半径mを示します。
7. 巻上ロープ掛数と定格総荷重の最大値は下表の通りです。ロープ掛数1本掛では使用できません。

フック容量	フック質量 (t)	定格総荷重の最大値 (t)						
		8本掛	7本掛	6本掛	5本掛	4本掛	3本掛	2本掛
100 t	1.20	90	84	72	60	48	—	—
80 t	1.35	—	80	72	60	48	36	24
50 t	1.17	—	—	—	50	48	36	24
35 t	0.90	—	—	—	—	—	35	24

8. ブームにスカイウォークが取り付けいた状態で作業する場合の定格総荷重は、上表の定格総荷重から下表の値を差し引いた値となります。

ブーム長さ	12 m	15 m	18 m	21 m	24 m	27 m	30 m	33 m	36 m	39 m	42 m	45 m	48 m	51 m	54 m	57 m
差引き荷重	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.2 t	0.2 t	0.2 t	0.2 t	0.2 t	0.3 t	0.3 t	0.3 t

■ 2車補助シーブ



作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)										作業半径 (m)
	12	15	18	21	24	27	30	33	36	39	
4.7	13.50										4.7
5.0	13.50	13.50 / 5.3									5.0
5.5	13.50	13.50	13.50 / 5.8								5.5
6.0	13.50	13.50	13.50	13.50 / 6.3	13.50 / 6.9						6.0
7.0	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50 / 7.4					7.0
8.0	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50 / 8.5			8.0
9.0	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50 / 9.1	13.50 / 9.6	9.0
10.0	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	10.0
12.0	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	12.0
14.0	13.50 / 13.1	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	14.0
16.0		13.50 / 15.7	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	16.0
18.0			13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	18.0
20.0			13.50 / 18.2	12.70	12.55	12.45	12.20	12.05	11.85	11.85	20.0
22.0				12.05 / 20.8	11.00	10.90	10.65	10.50	10.30	10.30	22.0
24.0					10.10 / 23.4	9.65	9.40	9.25	9.05	9.00	24.0
26.0						8.60	8.35	8.20	7.95	7.95	26.0
28.0							7.50	7.30	7.10	7.05	28.0
30.0							7.25 / 28.6	6.55	6.35	6.30	30.0
32.0								6.15 / 31.2	5.70	5.60	32.0
34.0									5.20 / 33.8	5.05	34.0
36.0										4.55	36.0
38.0										4.45 / 36.4	38.0

作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)						作業半径 (m)
	42	45	48	51	54	57	
10.0	13.50 / 10.2	13.50 / 10.7	13.50 / 11.3	13.50 / 11.8			10.0
12.0	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50 / 12.4	13.35 / 12.9	12.0
14.0	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	13.20	14.0
16.0	13.50	13.50	13.50	13.50	13.50	12.90	16.0
18.0	13.50	13.50	13.50	13.30	13.15	12.55	18.0
20.0	11.65	11.50	11.40	11.30	11.20	11.05	20.0
22.0	10.05	9.95	9.80	9.75	9.60	9.50	22.0
24.0	8.80	8.65	8.50	8.45	8.30	8.20	24.0
26.0	7.70	7.60	7.45	7.40	7.25	7.10	26.0
28.0	6.80	6.70	6.55	6.45	6.35	6.20	28.0
30.0	6.05	5.90	5.80	5.70	5.55	5.45	30.0
32.0	5.40	5.25	5.10	5.05	4.90	4.75	32.0
34.0	4.85	4.70	4.55	4.45	4.30	4.15	34.0
36.0	4.35	4.20	4.05	3.95	3.80	3.65	36.0
38.0	3.90	3.75	3.60	3.50	3.30	3.15	38.0
40.0	3.70 / 39.0	3.35	3.20	3.05	2.85	2.70	40.0
42.0		3.05 / 41.6	2.80	2.65	2.45	2.35 / 41.5	42.0
44.0			2.45	2.35 / 43.5	2.35 / 42.4		44.0
46.0			2.40 / 44.2				46.0

- 上表に示す定格総荷重は、水平堅土上の定置荷役における値で、転倒荷重の78%以内、および移動式クレーン構造規格で定める前方安定度1.15以上です。
- 実際につり上げられる荷重は、上表の定格総荷重からフックなどのつり具一切の質量を差し引いた値です。
- 口太線内の値は強度に基づいています。
- 作業半径とは、荷をつった状態での旋回中心からつり荷の重心までの水平距離です。
- カウンタウエイトは、37.5 t (標準仕様)、ロアウエイトは12.0 t (標準仕様)です。
- 表中の〇〇/〇〇は、定格総荷重t/作業半径mを示します。
- フック容量とフック質量は下表の通りです。

フック容量	フック質量 (t)
100 t	1.20
80 t	1.35
50 t	1.17
35 t	0.90
13.5 t	0.62

- ブームにスカイウォークが取り付けられた状態で作業する場合の定格総荷重は、上表の定格総荷重から下表の値を差し引いた値となります。

ブーム長さ	12 m	15 m	18 m	21 m	24 m	27 m	30 m	33 m	36 m	39 m	42 m	45 m	48 m	51 m	54 m	57 m
差引き荷重	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.2 t	0.2 t	0.2 t	0.2 t	0.2 t	0.3 t	0.3 t	0.3 t

■ 2車補助シーブ付き主ブーム



単位：t

作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)										作業半径 (m)
	12	15	18	21	24	27	30	33	36	39	
3.8	97.40										3.8
4.0	92.70										4.0
4.5	84.25	84.25									4.5
5.0	75.80	75.80	75.80								5.0
5.5	68.85	68.85	68.85	67.40 / 5.6							5.5
6.0	62.95	62.95	62.95	62.95	60.50 / 6.1	54.80 / 6.7					6.0
7.0	53.30	53.30	53.20	52.70	52.10	51.60	49.10 / 7.2	43.70 / 7.8			7.0
8.0	43.85	43.85	43.75	43.70	43.50	43.10	42.60	42.20	39.80 / 8.3	36.60 / 8.8	8.0
9.0	37.15	37.15	37.00	36.95	36.85	36.80	36.40	36.10	35.70	35.50	9.0
10.0	32.15	32.10	31.95	31.90	31.80	31.75	31.55	31.45	31.10	30.90	10.0
12.0	25.80 / 11.8	25.10	24.95	24.90	24.75	24.70	24.50	24.40	24.20	24.20	12.0
14.0		20.50	20.30	20.25	20.10	20.05	19.80	19.70	19.50	19.50	14.0
16.0		19.75 / 14.4	17.05	16.95	16.80	16.70	16.50	16.35	16.15	16.15	16.0
18.0			15.75 / 17.0	14.45	14.30	14.20	14.00	13.85	13.65	13.65	18.0
20.0				12.95 / 19.6	12.40	12.30	12.05	11.90	11.70	11.70	20.0
22.0					10.90	10.75	10.55	10.35	10.15	10.15	22.0
24.0					10.75 / 22.2	9.55	9.30	9.10	8.90	8.85	24.0
26.0						9.10 / 24.8	8.25	8.10	7.85	7.80	26.0
28.0							7.65 / 27.4	7.20	7.00	6.95	28.0
30.0								6.50	6.25	6.20	30.0
32.0									5.60	5.55	32.0
34.0									5.45 / 32.6	5.00	34.0
36.0										4.70 / 35.2	36.0

単位：t

作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)						作業半径 (m)
	42	45	48	51	54	57	
9.0	33.20 / 9.4	30.35 / 9.9					9.0
10.0	30.60	30.30	26.60 / 10.5	23.05 / 11.1	20.20 / 11.6		10.0
12.0	24.00	23.85	23.60	22.60	20.00	17.60 / 12.2	12.0
14.0	19.30	19.15	19.05	19.00	18.85	16.85	14.0
16.0	15.95	15.80	15.70	15.60	15.50	15.35	16.0
18.0	13.40	13.30	13.15	13.10	12.95	12.85	18.0
20.0	11.45	11.35	11.20	11.15	11.00	10.90	20.0
22.0	9.90	9.80	9.65	9.55	9.45	9.30	22.0
24.0	8.65	8.50	8.40	8.30	8.15	8.05	24.0
26.0	7.60	7.45	7.30	7.25	7.10	6.95	26.0
28.0	6.70	6.55	6.45	6.35	6.20	6.05	28.0
30.0	5.95	5.80	5.70	5.55	5.40	5.30	30.0
32.0	5.30	5.15	5.00	4.90	4.75	4.65	32.0
34.0	4.75	4.60	4.45	4.35	4.20	4.05	34.0
36.0	4.25	4.10	3.95	3.80	3.65	3.50	36.0
38.0	3.85 / 37.8	3.65	3.50	3.30	3.15	2.95	38.0
40.0		3.25	3.05	2.85	2.70	2.50	40.0
42.0		3.20 / 40.4	2.70	2.45	2.35 / 41.7	2.35 / 41.0	42.0
44.0			2.50 / 43.0	2.35 / 42.5			44.0

1. 上表に示す定格総荷重は、水平堅土上の定置荷役における値で、転倒荷重の78%以内、および移動式クレーン構造規格で定める前方安定度1.15以上です。
2. 実際につり上げられる荷重は、上表の定格総荷重からフックなどのつり具一切の質量を差し引いた値です。
3. 口太線内の値は強度に基づいています。
4. 作業半径とは、荷をつった状態での旋回中心からつり荷の重心までの水平距離です。
5. カウンタウェイトは、37.5 t (標準仕様)、ロウウェイトは12.0 t (標準仕様)です。
6. 表中の〇〇/〇〇は、定格総荷重t/作業半径mを示します。
7. 巻上ロープ掛数と定格総荷重の最大値は下表の通りです。

フック容量	フック質量 (t)	定格総荷重の最大値(t)							
		8本掛	7本掛	6本掛	5本掛	4本掛	3本掛	2本掛	1本掛
100 t	1.20	100	94.5	81	67.5	54	-	-	-
80 t	1.35	-	-	80	67.5	54	40.5	27	-
50 t	1.17	-	-	-	-	50	40.5	27	-
35 t	0.90	-	-	-	-	-	35	27	-
13.5 t	0.62	-	-	-	-	-	-	-	13.5

8. ブームにスカイウォークが取り付けられた状態で作業する場合の定格総荷重は、上表の定格総荷重から下表の値を差し引いた値となります。

ブーム長さ	12 m	15 m	18 m	21 m	24 m	27 m	30 m	33 m	36 m	39 m	42 m	45 m	48 m	51 m	54 m	57 m
差引き荷重	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.2 t	0.2 t	0.2 t	0.2 t	0.2 t	0.3 t	0.3 t	0.3 t

■第3 ウインチ使用時の2車補助シーブ付き主ブーム



単位：t

作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)										作業半径 (m)
	12	15	18	21	24	27	30	33	36	39	
3.8	90.00										3.8
4.0	90.00										4.0
4.5	84.25	83.90									4.5
5.0	75.80	75.80	75.80								5.0
5.5	68.85	68.85	68.85	67.40 / 5.6							5.5
6.0	62.95	62.95	62.95	62.95	60.50 / 6.1	54.80 / 6.7					6.0
7.0	53.30	53.30	53.20	52.70	52.10	51.60	49.10 / 7.2	43.70 / 7.8			7.0
8.0	43.85	43.85	43.75	43.70	43.50	43.10	42.60	42.20	39.80 / 8.3	36.60 / 8.8	8.0
9.0	37.15	37.15	37.00	36.95	36.85	36.80	36.40	36.10	35.70	35.50	9.0
10.0	32.15	32.10	31.95	31.90	31.80	31.75	31.55	31.45	31.10	30.90	10.0
12.0	25.80 / 11.8	25.10	24.95	24.90	24.75	24.70	24.50	24.40	24.20	24.20	12.0
14.0		20.50	20.30	20.25	20.10	20.05	19.80	19.70	19.50	19.50	14.0
16.0		19.75 / 14.4	17.00	16.95	16.80	16.70	16.45	16.35	16.15	16.15	16.0
18.0			15.75 / 17.0	14.45	14.30	14.20	14.00	13.85	13.65	13.65	18.0
20.0				12.95 / 19.6	12.40	12.30	12.05	11.90	11.70	11.70	20.0
22.0					10.90	10.75	10.55	10.35	10.15	10.15	22.0
24.0					10.75 / 22.2	9.55	9.30	9.10	8.90	8.85	24.0
26.0						9.10 / 24.8	8.25	8.10	7.85	7.80	26.0
28.0							7.65 / 27.4	7.20	7.00	6.95	28.0
30.0								6.40	6.25	6.20	30.0
32.0									5.60	5.55	32.0
34.0									5.45 / 32.6	5.00	34.0
36.0										4.70 / 35.2	36.0

単位：t

作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)						作業半径 (m)
	42	45	48	51	54	57	
9.0	33.20 / 9.4	30.30 / 9.9					9.0
10.0	30.60	30.20	27.00 / 10.5	23.60 / 11.1	20.65 / 11.6		10.0
12.0	24.00	23.85	23.60	23.15	20.50	18.00 / 12.2	12.0
14.0	19.30	19.15	19.05	19.00	19.85	17.25	14.0
16.0	15.95	15.80	15.70	15.60	15.50	15.35	16.0
18.0	13.40	13.30	13.15	13.10	12.95	12.85	18.0
20.0	11.45	11.35	11.20	11.15	11.00	10.85	20.0
22.0	9.90	9.80	9.65	9.55	9.45	9.30	22.0
24.0	8.65	8.50	8.40	8.30	8.15	8.00	24.0
26.0	7.60	7.45	7.30	7.25	7.10	6.95	26.0
28.0	6.70	6.55	6.45	6.35	6.20	6.05	28.0
30.0	5.95	5.80	5.65	5.55	5.40	5.30	30.0
32.0	5.30	5.15	5.00	4.90	4.75	4.60	32.0
34.0	4.75	4.60	4.45	4.30	4.20	4.05	34.0
36.0	4.25	4.10	3.95	3.80	3.65	3.50	36.0
38.0	3.85 / 37.8	3.65	3.50	3.30	3.15	2.95	38.0
40.0		3.25	3.05	2.85	2.70	2.50	40.0
42.0		3.15 / 40.4	2.70	2.50 / 41.7	2.50 / 41.0		42.0
44.0			2.50 / 43.0				44.0

1. 上表に示す定格総荷重は、水平堅土上の定置荷役における値で、転倒荷重の78%以内、および移動式クレーン構造規格で定める前方安定度1.15以上です。
2. 実際につり上げられる荷重は、上表の定格総荷重からフックなどのつり具一切の質量を差し引いた値です。
3. 口太線内の値は強度に基づいています。
4. 作業半径とは、荷をつった状態での旋回中心からつり荷の重心までの水平距離です。
5. カウンタウエイトは、37.5 t (標準仕様)、ロアウエイトは12.0 t (標準仕様)です。
6. 表中の〇〇/〇〇は、定格総荷重t/作業半径mを示します。
7. 巻上ロープ掛数と定格総荷重の最大値は下表の通りです。ロープ掛数1本掛では使用できません。

フック容量	フック質量 (t)	定格総荷重の最大値(t)						
		8本掛	7本掛	6本掛	5本掛	4本掛	3本掛	2本掛
100 t	1.20	90	84	72	60	48	—	—
80 t	1.35	—	80	72	60	48	36	24
50 t	1.17	—	—	—	50	48	36	24
35 t	0.90	—	—	—	—	—	35	24

8. ブームにスカイウォークが取り付けいた状態で作業する場合の定格総荷重は、上表の定格総荷重から下表の値を差し引いた値となります。

ブーム長さ	12 m	15 m	18 m	21 m	24 m	27 m	30 m	33 m	36 m	39 m	42 m	45 m	48 m	51 m	54 m	57 m
差引き荷重	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.2 t	0.2 t	0.2 t	0.2 t	0.2 t	0.3 t	0.3 t	0.3 t

定格総荷重表_つり荷走行性能

■主ブーム



単位：t

作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)							作業半径 (m)
	12	15	18	21	24	27	30	
3.8	93.90							3.8
4.0	90.05							4.0
4.5	80.55	80.45						4.5
5.0	72.85	72.75	72.50					5.0
5.5	66.45	66.30	66.10	64.85 / 5.6				5.5
6.0	61.05	60.95	60.70	60.60	59.45 / 6.1	53.80 / 6.7		6.0
7.0	51.95	51.95	51.80	51.75	51.25	50.70	48.20 / 7.2	7.0
8.0	42.80	42.80	42.65	42.55	42.45	42.35	41.90	8.0
9.0	36.30	36.25	36.10	36.05	35.90	35.85	35.60	9.0
10.0	31.45	31.40	31.20	31.15	31.00	30.95	30.70	10.0
12.0	25.25 / 11.8	24.60	24.40	24.35	24.20	24.15	23.90	12.0
14.0		20.10	19.90	19.85	19.70	19.60	19.35	14.0
16.0		19.40 / 14.4	16.75	16.65	16.45	16.40	16.15	16.0
18.0			15.45 / 17.0	14.25	14.10	14.00	13.75	18.0
20.0				12.75 / 19.6	12.20	12.10	11.90	20.0
22.0					10.75	10.65	10.40	22.0
24.0					10.65 / 22.2	9.45	9.20	24.0
26.0						9.05 / 24.8	8.20	26.0
28.0							7.60 / 27.4	28.0

- 上表に示す定格総荷重は、転倒荷重の78%以内、移動式クレーン構造規格で定める前方安定度1.15以上、およびISO4305に準拠した値です。
- 実際につり上げられる荷重は、上表の定格総荷重からフックなどのつり具一切の質量を差し引いた値です。
- 口太線内の値は強度に基づいています。
- 作業半径とは、荷をつった状態での旋回中心からつり荷の重心までの水平距離です。
- カウンタウエイトは、37.5 t（標準仕様）、ロアウエイトは12.0 t（標準仕様）です。
- 表中の〇〇/〇〇は、定格総荷重 t / 作業半径 m を示します。
- 巻上ロープ掛数と定格総荷重の最大値は下表の通りです。

フック容量	フック質量 (t)	定格総荷重の最大値(t)							
		8本掛	7本掛	6本掛	5本掛	4本掛	3本掛	2本掛	1本掛
100 t	1.20	100	94.5	81	67.5	54	-	-	-
80 t	1.35	-	-	80	67.5	54	40.5	27	-
50 t	1.17	-	-	-	-	50	40.5	27	-
35 t	0.90	-	-	-	-	-	35	27	-
13.5 t	0.62	-	-	-	-	-	-	-	13.5

- ブームにスカイウォークが取り付けられた状態で作業する場合の定格総荷重は、上表の定格総荷重から下表の値を差し引いた値となります。

ブーム長さ	12 m	15 m	18 m	21 m	24 m	27 m	30 m
差し引き荷重	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t

■補助シーブ



単位：t

作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)							作業半径 (m)
	12	15	18	21	24	27	30	
4.7	12.60							4.7
5.0	12.60	12.60 / 5.3						5.0
5.5	12.60	12.60	12.60 / 5.8					5.5
6.0	12.60	12.60	12.60	12.60 / 6.3	12.60 / 6.9			6.0
7.0	12.60	12.60	12.60	12.60	12.60	12.60 / 7.4		7.0
8.0	12.60	12.60	12.60	12.60	12.60	12.60	12.60	8.0
9.0	12.60	12.60	12.60	12.60	12.60	12.60	12.60	9.0
10.0	12.60	12.60	12.60	12.60	12.60	12.60	12.60	10.0
12.0	12.60	12.60	12.60	12.60	12.60	12.60	12.60	12.0
14.0	12.60 / 13.1	12.60	12.60	12.60	12.60	12.60	12.60	14.0
16.0		12.60 / 15.7	12.60	12.60	12.60	12.60	12.60	16.0
18.0			12.60	12.60	12.60	12.60	12.60	18.0
20.0			12.60 / 18.2	12.20	12.00	11.90	11.70	20.0
22.0				11.60 / 20.8	10.55	10.40	10.20	22.0
24.0					9.65 / 23.4	9.20	8.95	24.0
26.0						8.20	7.95	26.0
28.0							7.10	28.0
30.0							6.90 / 28.6	30.0

1. 上表に示す定格総荷重は、転倒荷重の78%以内、移動式クレーン構造規格で定める前方安定度1.15以上、およびISO4305に準拠した値です。
2. 実際につり上げられる荷重は、上表の定格総荷重からフックなどのつり具一切の質量を差し引いた値です。
3. 口太線内の値は強度に基づいています。
4. 作業半径とは、荷をつった状態での旋回中心からつり荷の重心までの水平距離です。
5. カウンタウエイトは、37.5 t（標準仕様）、ロアウエイトは12.0 t（標準仕様）です。
6. 表中の〇〇/〇〇は、定格総荷重 t / 作業半径 m を示します。
7. フック容量とフック質量は下表の通りです。

フック容量	フック質量 (t)
100 t	1.20
80 t	1.35
50 t	1.17
35 t	0.90
13.5 t	0.62

8. ブームにスカイウォークが取り付けいた状態で作業する場合の定格総荷重は、上表の定格総荷重から下表の値を差し引いた値となります。

ブーム長さ	12 m	15 m	18 m	21 m	24 m	27 m	30 m
差引き荷重	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t

■補助シーブ付き主ブーム



単位：t

作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)							作業半径 (m)
	12	15	18	21	24	27	30	
3.8	93.70							3.8
4.0	89.40							4.0
4.5	79.90	79.80						4.5
5.0	72.20	72.10	71.80					5.0
5.5	65.80	65.70	65.40	64.10 / 5.6				5.5
6.0	60.40	60.30	60.00	59.90	58.80 / 6.1	53.40 / 6.7		6.0
7.0	51.60	51.60	51.40	51.30	51.00	50.50	48.00 / 7.2	7.0
8.0	42.50	42.40	42.30	42.30	42.20	42.10	41.70	8.0
9.0	36.00	35.90	35.80	35.70	35.60	35.60	35.30	9.0
10.0	31.10	31.00	30.90	30.80	30.70	30.60	30.40	10.0
12.0	24.90 / 11.8	24.20	24.10	24.00	23.90	23.80	23.60	12.0
14.0		19.80	19.60	19.50	19.30	19.30	19.00	14.0
16.0		19.00 / 14.4	16.40	16.30	16.10	16.00	15.80	16.0
18.0			15.10 / 17.0	13.90	13.70	13.60	13.40	18.0
20.0				12.40 / 19.6	11.90	11.80	11.50	20.0
22.0					10.40	10.30	10.00	22.0
24.0					10.30 / 22.2	9.10	8.80	24.0
26.0						8.70 / 24.8	7.80	26.0
28.0							7.20 / 27.4	28.0

1. 上表に示す定格総荷重は、転倒荷重の78%以内、移動式クレーン構造規格で定める前方安定度1.15以上、およびISO4305に準拠した値です。
2. 実際につり上げられる荷重は、上表の定格総荷重からフックなどのつり具一切の質量を差し引いた値です。
3. 口太線内の値は強度に基づいています。
4. 作業半径とは、荷をつった状態での旋回中心からつり荷の重心までの水平距離です。
5. カウンタウエイトは、37.5 t（標準仕様）、ロアウエイトは12.0 t（標準仕様）です。
6. 表中の〇〇/〇〇は、定格総荷重 t / 作業半径 m を示します。
7. 巻上ロープ掛数と定格総荷重の最大値は下表の通りです。

フック容量	フック質量 (t)	定格総荷重の最大値 (t)							
		8本掛	7本掛	6本掛	5本掛	4本掛	3本掛	2本掛	1本掛
100 t	1.20	100	94.5	81	67.5	54	—	—	—
80 t	1.35	—	—	80	67.5	54	40.5	27	—
50 t	1.17	—	—	—	—	50	40.5	27	—
35 t	0.90	—	—	—	—	—	35	27	—
13.5 t	0.62	—	—	—	—	—	—	—	13.5

8. ブームにスカイウォークが取り付けられた状態で作業する場合の定格総荷重は、上表の定格総荷重から下表の値を差し引いた値となります。

ブーム長さ	12 m	15 m	18 m	21 m	24 m	27 m	30 m
差引き荷重	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t

■第3 ウインチ使用時の主ブーム



単位：t

作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)							作業半径 (m)
	12	15	18	21	24	27	30	
3.8	84.50							3.8
4.0	84.50							4.0
4.5	80.55	80.45						4.5
5.0	72.85	72.70	72.50					5.0
5.5	66.45	66.30	66.10	64.85 / 5.6				5.5
6.0	61.05	60.95	60.70	60.60	59.45 / 6.1	53.80 / 6.7		6.0
7.0	51.95	51.95	51.80	51.75	51.25	50.70	48.20 / 7.2	7.0
8.0	42.80	42.80	42.65	42.55	42.45	42.35	41.90	8.0
9.0	36.30	36.25	36.10	36.05	35.90	35.85	35.60	9.0
10.0	31.45	31.40	31.20	31.15	31.00	30.95	30.70	10.0
12.0	25.25 / 11.8	24.60	24.40	24.35	24.20	24.15	23.90	12.0
14.0		20.10	19.90	19.85	19.70	19.60	19.35	14.0
16.0		19.40 / 14.4	16.75	16.65	16.45	16.40	16.15	16.0
18.0			15.45 / 17.0	14.25	14.05	14.00	13.75	18.0
20.0				12.75 / 19.6	12.20	12.10	11.85	20.0
22.0					10.75	10.65	10.40	22.0
24.0					10.65 / 22.2	9.45	9.20	24.0
26.0						9.05 / 24.8	8.20	26.0
28.0							7.60 / 27.4	28.0

1. 上表に示す定格総荷重は、転倒荷重の78%以内、移動式クレーン構造規格で定める前方安定度1.15以上、およびISO4305に準拠した値です。
2. 実際につり上げられる荷重は、上表の定格総荷重からフックなどのつり具一切の質量を差し引いた値です。
3. 口太線内の値は強度に基づいています。
4. 作業半径とは、荷をつった状態での旋回中心からつり荷の重心までの水平距離です。
5. カウンタウエイトは、37.5 t（標準仕様）、ロアウエイトは12.0 t（標準仕様）です。
6. 表中の〇〇／〇〇は、定格総荷重 t / 作業半径 m を示します。
7. 巻上ロープ掛数と定格総荷重の最大値は下表の通りです。ロープ掛数 1 本掛では使用できません。

フック容量	フック質量 (t)	定格総荷重の最大値 (t)						
		8本掛	7本掛	6本掛	5本掛	4本掛	3本掛	2本掛
100 t	1.20	90	84	72	60	48	—	—
80 t	1.35	—	80	72	60	48	36	24
50 t	1.17	—	—	—	50	48	36	24
35 t	0.90	—	—	—	—	—	35	24

8. ブームにスカイウォークが取り付け付いた状態で作業する場合の定格総荷重は、上表の定格総荷重から下表の値を差し引いた値となります。

ブーム長さ	12 m	15 m	18 m	21 m	24 m	27 m	30 m
差し引き荷重	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t

■第3 ウインチ使用時の補助シーブ付き主ブーム



単位：t

作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)							作業半径 (m)
	12	15	18	21	24	27	30	
3.8	84.50							3.8
4.0	84.50							4.0
4.5	79.90	79.80						4.5
5.0	72.20	72.10	71.80					5.0
5.5	65.80	65.70	65.40	64.10 / 5.6				5.5
6.0	60.40	60.30	60.00	59.90	58.80 / 6.1	53.40 / 6.7		6.0
7.0	51.60	51.60	51.40	51.30	51.00	50.50	48.00 / 7.2	7.0
8.0	42.50	42.40	42.30	42.30	42.20	42.10	41.70	8.0
9.0	36.00	35.90	35.80	35.70	35.60	35.60	35.30	9.0
10.0	31.10	31.00	30.90	30.80	30.70	30.60	30.40	10.0
12.0	24.90 / 11.8	24.20	24.10	24.00	23.90	23.80	23.60	12.0
14.0		19.80	19.60	19.50	19.30	19.30	19.00	14.0
16.0		19.00 / 14.4	16.40	16.30	16.10	16.00	15.80	16.0
18.0			15.10 / 17.0	13.90	13.70	13.60	13.40	18.0
20.0				12.40 / 19.6	11.90	11.80	11.50	20.0
22.0					10.40	10.30	10.00	22.0
24.0					10.30 / 22.2	9.10	8.80	24.0
26.0						8.70 / 24.8	7.80	26.0
28.0							7.20 / 27.4	28.0

1. 上表に示す定格総荷重は、転倒荷重の78%以内、移動式クレーン構造規格で定める前方安定度1.15以上、およびISO4305に準拠した値です。
2. 実際につり上げられる荷重は、上表の定格総荷重からフックなどのつり具一切の質量を差し引いた値です。
3. 口太線内の値は強度に基づいています。
4. 作業半径とは、荷をつった状態での旋回中心からつり荷の重心までの水平距離です。
5. カウンタウエイトは、37.5 t（標準仕様）、ロアウエイトは12.0 t（標準仕様）です。
6. 表中の〇〇/〇〇は、定格総荷重 t / 作業半径 m を示します。
7. 巻上ロープ掛数と定格総荷重の最大値は下表の通りです。ロープ掛数 1 本掛では使用できません。

フック容量	フック質量 (t)	定格総荷重の最大値 (t)						
		8本掛	7本掛	6本掛	5本掛	4本掛	3本掛	2本掛
100 t	1.20	90	84	72	60	48	—	—
80 t	1.35	—	80	72	60	48	36	24
50 t	1.17	—	—	—	50	48	36	24
35 t	0.90	—	—	—	—	—	35	24

8. ブームにスカイウォークが取り付け付いた状態で作業する場合の定格総荷重は、上表の定格総荷重から下表の値を差し引いた値となります。

ブーム長さ	12 m	15 m	18 m	21 m	24 m	27 m	30 m
差引き荷重	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t

■ 2 車補助シーブ



単位：t

作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)							作業半径 (m)
	12	15	18	21	24	27	30	
4.7	12.60							4.7
5.0	12.60	12.60 /5.3						5.0
5.5	12.60	12.60	12.60 /5.8					5.5
6.0	12.60	12.60	12.60	12.60 /6.3	12.60 /6.9			6.0
7.0	12.60	12.60	12.60	12.60	12.60	12.60 /7.4		7.0
8.0	12.60	12.60	12.60	12.60	12.60	12.60	12.60	8.0
9.0	12.60	12.60	12.60	12.60	12.60	12.60	12.60	9.0
10.0	12.60	12.60	12.60	12.60	12.60	12.60	12.60	10.0
12.0	12.60	12.60	12.60	12.60	12.60	12.60	12.60	12.0
14.0	12.60 /13.1	12.60	12.60	12.60	12.60	12.60	12.60	14.0
16.0		12.60 /15.7	12.60	12.60	12.60	12.60	12.60	16.0
18.0			12.60	12.60	12.60	12.60	12.60	18.0
20.0			12.60 /18.2	12.05	11.90	11.80	11.55	20.0
22.0				11.45 /20.8	10.40	10.30	10.05	22.0
24.0					9.55 /23.4	9.05	8.85	24.0
26.0						8.00	7.80	26.0
28.0							6.95	28.0
30.0							6.75 /28.6	30.0

- 上表に示す定格総荷重は、転倒荷重の78%以内、移動式クレーン構造規格で定める前方安定度1.15以上、およびISO4305に準拠した値です。
- 実際につり上げられる荷重は、上表の定格総荷重からフックなどのつり具一切の質量を差し引いた値です。
- 太線内の値は強度に基づいています。
- 作業半径とは、荷をつった状態での旋回中心からつり荷の重心までの水平距離です。
- カウンタウエイトは、37.5t（標準仕様）、ロアウエイトは12.0t（標準仕様）です。
- 表中の○／○は、定格総荷重t／作業半径mを示します。
- フック容量とフック質量は下表の通りです。

フック容量	フック質量 (t)
100 t	1.20
80 t	1.35
50 t	1.17
35 t	0.90
13.5 t	0.62

- ブームにスカイウォークが取り付けいた状態で作業する場合の定格総荷重は、上表の定格総荷重から下表の値を差し引いた値となります。

ブーム長さ	12 m	15 m	18 m	21 m	24 m	27 m	30 m
差し引き荷重	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t

■ 2車補助シーブ付き主ブーム



単位：t

作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)							作業半径 (m)
	12	15	18	21	24	27	30	
3.8	93.60							3.8
4.0	89.30							4.0
4.5	79.80	79.60						4.5
5.0	72.10	71.90	71.70					5.0
5.5	65.70	65.50	65.30	64.00 / 5.6				5.5
6.0	60.30	60.10	59.90	59.80	58.60 / 6.1	53.30 / 6.7		6.0
7.0	51.50	51.50	51.30	51.20	50.90	50.40	47.90 / 7.2	7.0
8.0	42.30	42.30	42.20	42.10	42.00	42.00	41.60	8.0
9.0	35.80	35.80	35.60	35.60	35.50	35.40	35.20	9.0
10.0	31.00	30.90	30.70	30.70	30.60	30.50	30.30	10.0
12.0	24.80 / 11.8	24.10	23.90	23.90	23.70	23.70	23.40	12.0
14.0		19.60	19.40	19.30	19.20	19.10	18.90	14.0
16.0		18.90 / 14.4	16.20	16.10	16.00	15.90	15.70	16.0
18.0			15.00 / 17.0	13.80	13.60	13.50	13.20	18.0
20.0				12.30 / 19.6	11.70	11.60	11.40	20.0
22.0					10.30	10.10	9.90	22.0
24.0					10.10 / 22.2	8.90	8.70	24.0
26.0						8.50 / 24.8	7.70	26.0
28.0							7.10 / 27.4	28.0

1. 上表に示す定格総荷重は、転倒荷重の78%以内、移動式クレーン構造規格で定める前方安定度1.15以上、およびISO4305に準拠した値です。
2. 実際につり上げられる荷重は、上表の定格総荷重からフックなどのつり具一切の質量を差し引いた値です。
3. 口太線の値は強度に基づいています。
4. 作業半径とは、荷をつった状態での旋回中心からつり荷の重心までの水平距離です。
5. カウンタウエイトは、37.5 t（標準仕様）、ロアウエイトは12.0 t（標準仕様）です。
6. 表中の〇〇/〇〇は、定格総荷重 t / 作業半径 m を示します。
7. 巻上ロープ掛数と定格総荷重の最大値は下表の通りです。

フック容量	フック質量 (t)	定格総荷重の最大値 (t)							
		8本掛	7本掛	6本掛	5本掛	4本掛	3本掛	2本掛	1本掛
100 t	1.20	100	94.5	81	67.5	54	—	—	—
80 t	1.35	—	—	80	67.5	54	40.5	27	—
50 t	1.17	—	—	—	—	50	40.5	27	—
35 t	0.90	—	—	—	—	—	35	27	—
13.5 t	0.62	—	—	—	—	—	—	—	13.5

8. ブームにスカイウォークが取り付けられた状態で作業する場合の定格総荷重は、上表の定格総荷重から下表の値を差し引いた値となります。

ブーム長さ	12 m	15 m	18 m	21 m	24 m	27 m	30 m
差引き荷重	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t

■第3 ウインチ使用時の2車補助シーブ付き主ブーム



単位：t

作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)							作業半径 (m)
	12	15	18	21	24	27	30	
3.8	84.50							3.8
4.0	84.50							4.0
4.5	79.80	79.60						4.5
5.0	72.10	71.90	71.70					5.0
5.5	65.70	65.50	65.30	64.00 / 5.6				5.5
6.0	60.30	60.10	59.90	59.80	58.60 / 6.1	53.30 / 6.7		6.0
7.0	51.50	51.50	51.30	51.20	50.90	50.40	47.90 / 7.2	7.0
8.0	42.30	42.30	42.20	42.10	42.00	42.00	41.60	8.0
9.0	35.80	35.80	35.60	35.60	35.50	35.40	35.20	9.0
10.0	31.00	30.90	30.70	30.70	30.60	30.50	30.30	10.0
12.0	24.80 / 11.8	24.10	23.90	23.90	23.70	23.70	23.40	12.0
14.0		19.60	19.40	19.30	19.20	19.10	18.90	14.0
16.0		18.90 / 14.4	16.20	16.10	16.00	15.90	15.70	16.0
18.0			15.00 / 17.0	13.80	13.60	13.50	13.20	18.0
20.0				12.30 / 19.6	11.70	11.60	11.40	20.0
22.0					10.30	10.10	9.90	22.0
24.0					10.10 / 22.2	8.90	8.70	24.0
26.0						8.50 / 24.8	7.70	26.0
28.0							7.10 / 27.4	28.0

1. 上表に示す定格総荷重は、転倒荷重の78%以内、移動式クレーン構造規格で定める前方安定度1.15以上、およびISO4305に準拠した値です。
2. 実際につり上げられる荷重は、上表の定格総荷重からフックなどのつり具一切の質量を差し引いた値です。
3. 口太線内の値は強度に基づいています。
4. 作業半径とは、荷をつった状態での旋回中心からつり荷の重心までの水平距離です。
5. カウンタウエイトは、37.5 t（標準仕様）、ロアウエイトは12.0 t（標準仕様）です。
6. 表中の〇〇/〇〇は、定格総荷重 t / 作業半径 m を示します。
7. 巻上ロープ掛数と定格総荷重の最大値は下表の通りです。ロープ掛数 1 本掛では使用できません。

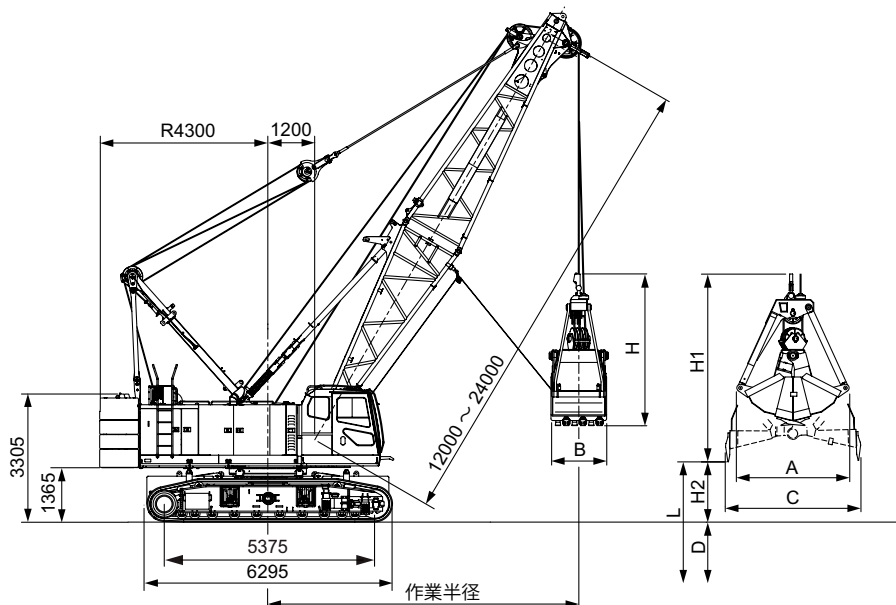
フック容量	フック質量 (t)	定格総荷重の最大値(t)						
		8本掛	7本掛	6本掛	5本掛	4本掛	3本掛	2本掛
100 t	1.20	90	84	72	60	48	—	—
80 t	1.35	—	80	72	60	48	36	24
50 t	1.17	—	—	—	50	48	36	24
35 t	0.90	—	—	—	—	—	35	24

8. ブームにスカイウォークが取り付けられた状態で作業する場合の定格総荷重は、上表の定格総荷重から下表の値を差し引いた値となります。

ブーム長さ	12 m	15 m	18 m	21 m	24 m	27 m	30 m
差引き荷重	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t	0.1 t

クラムシェル仕様

寸法図／仕様



作業範囲

主ブーム長さ m	12				15				18				21				24			
ブーム角度 °	35	45	55	65	35	45	55	65	35	45	55	65	35	45	55	65	35	45	55	65
作業半径 m	11.6	10.4	8.8	7.1	14.0	12.5	10.5	8.4	16.5	14.6	12.3	9.6	19.0	16.7	14.0	10.9	21.4	18.8	15.7	12.2
許容グロス質量 t	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	11.25	12.5	12.5	12.5	9.5	11.35	12.5	12.5
揚程 L (D + H2) m	37.7	39.4	40.8	41.9	39.3	41.4	43.2	44.6	41.0	43.5	45.6	47.2	42.6	45.5	48.0	49.9	44.2	47.5	50.3	52.6
最大掘削深さ D m	36																			
開口地上高 H2 m	1.7	3.4	4.8	5.9	3.3	5.4	7.2	8.6	5.0	7.5	9.6	11.2	6.6	9.5	12.0	13.9	8.2	11.5	14.3	16.6

仕様

クラムシェル仕様	
バケット容量	m ³ 3.0
クラムシェル許容グロス質量	t 12.5
ブーム長さ	m 12 ~ 24
最大掘削深さ	m 36
支持ロープ速度*	m/min 64
開閉ロープ速度*	m/min 64
ブーム起伏ロープ巻上速度*	m/min 44
ブーム起伏ロープ巻下速度	m/min 44
接地圧	kPa (kgf/cm ²) 118 (1.20) (基本ブーム 3.0 m ³ バケット付)
全装備質量	t 約 105 (基本ブーム 3.0 m ³ バケット付)

【注】

- *印は負荷により速度変化します。
- 単位は、国際単位系 (SI) による表示です。() 内は、従来の単位表示を参考値として併記しました。
- 他の仕様は、クレーン仕様と同じです。

バケット

容量 (m ³)	質量 (t)	A (mm)	B (mm)	C (mm)	H (mm)	H1 (mm)
3.0	6.5	2,980	1,650	3,500	3,550	4,550

定格総荷重表

作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)				
	12	15	18	21	24
7.1	12.50/7.1				
8.0	12.50	12.50/8.4			
9.0	12.50	12.50	12.50/9.6		
10.0	12.50	12.50	12.50	12.50/10.9	
12.0	12.50/11.6	12.50	12.50	12.50	12.50/12.2
14.0		12.50	12.50	12.50	12.50
16.0			12.50	12.50	12.50
18.0			12.50/16.5	12.10	12.00
20.0				11.25/19.0	10.40
21.4					9.50/21.4

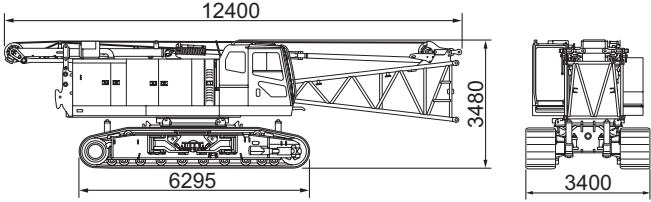
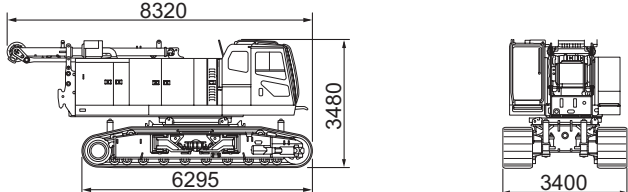
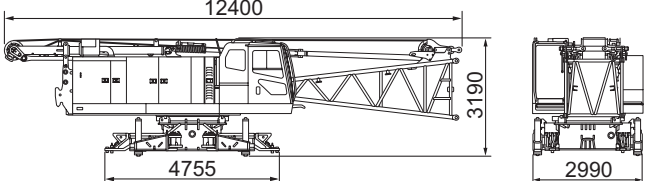
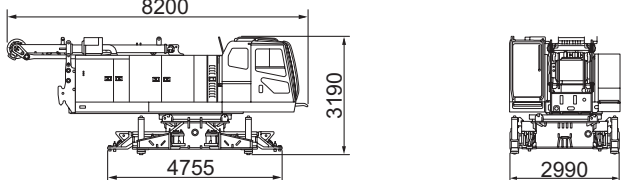
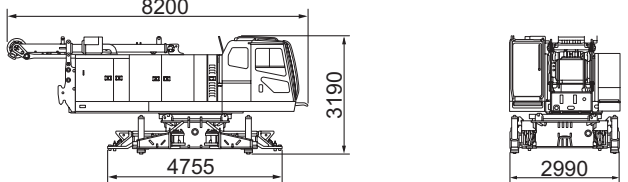
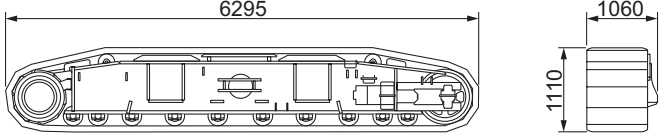
- 作業半径は負荷時における旋回中心からつかみ物を含むバケットの重心までの水平距離です。
- クラムシェル作業の定格総荷重は、転倒荷重の70%以内です。
- 定格総荷重は次式による上限を示すもので、この値を超えないようにつかみ物に応じてバケットを選定してください。
 $\text{定格総荷重} = \text{バケット容量 (m}^3\text{)} \times \text{つかみ物密度 (t/m}^3\text{)} + \text{バケット質量 (t)}$
- つかみ物の種類により容積の異なるバケットを使用する場合でも上表の定格総荷重を超えてはなりません。
- カウンタウエイトは、アップウエイトの左右トップウエイトを除いた組立構成(31.7 t)で使用下さい。
- 表中の〇〇/〇〇は、定格総荷重 t / 作業半径 m を示します。

分解時の質量と外形寸法

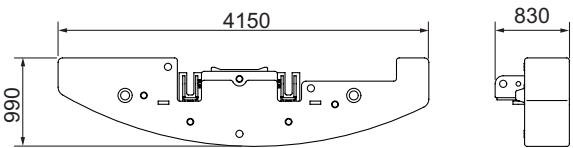
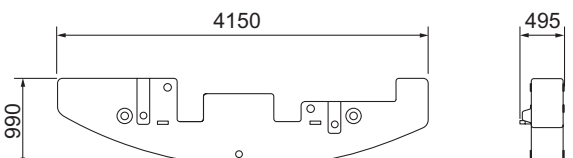
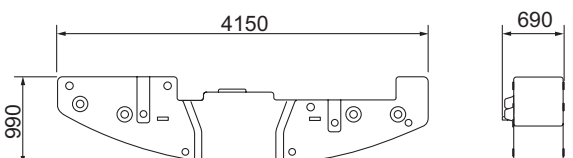
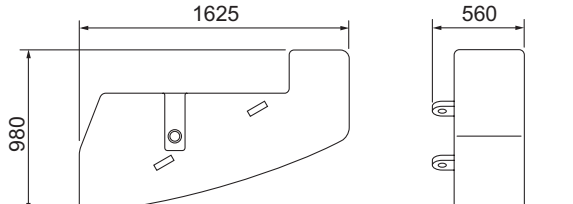
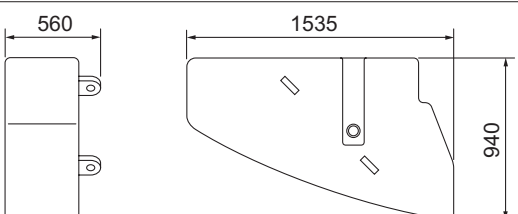
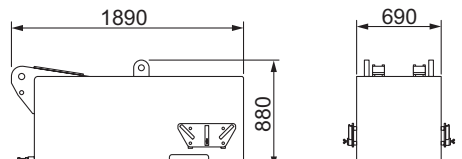
質量・外形寸法一覧表

輸送に際しては、関係法規を順守してください。
「質量」は1ユニットあたりの質量を示しています。

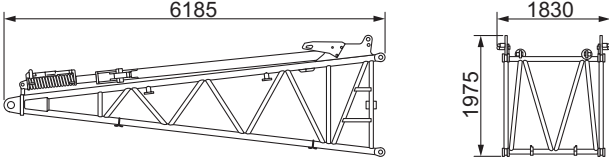
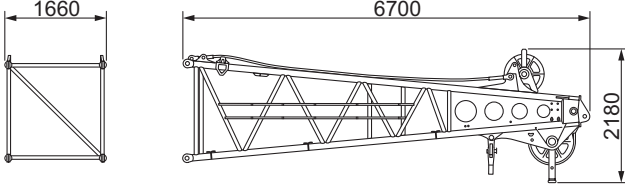
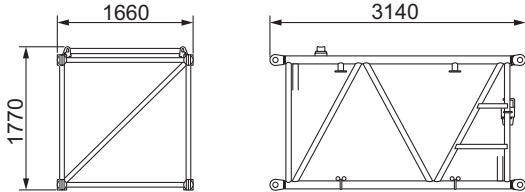
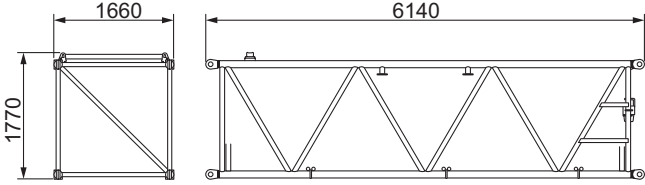
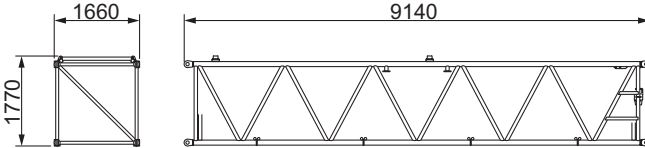
分解時の質量と外形寸法

本 体	個数	外形寸法 (mm)	質量 (kg)
本体 クレーン専用下部ブーム付 フロントウインチワイヤロープ付 リヤウインチワイヤロープ付 第3ウインチワイヤロープ付 起伏ウインチワイヤロープ付 クローラ付 ジャッキアップ装置付 (フロート無し)	1		52500
本体 フロントウインチワイヤロープ付 リヤウインチワイヤロープ付 第3ウインチワイヤロープ付 起伏ウインチワイヤロープ付 クローラ付 ジャッキアップ装置付 (フロート無し)	1		50300
本体 クレーン専用下部ブーム付 フロントウインチワイヤロープ付 リヤウインチワイヤロープ付 第3ウインチワイヤロープ付 起伏ウインチワイヤロープ付 ジャッキアップ装置付 (フロート無し)	1		33400
本体 フロントウインチワイヤロープ付 リヤウインチワイヤロープ付 第3ウインチワイヤロープ付 起伏ウインチワイヤロープ付 ジャッキアップ装置付 (フロート無し)	1		31200
本体 フロントウインチワイヤロープ無し リヤウインチワイヤロープ無し 第3ウインチワイヤロープ無し 起伏ウインチワイヤロープ無し ジャッキアップ装置付 (フロート無し)	1		29500
クローラ	2		9600

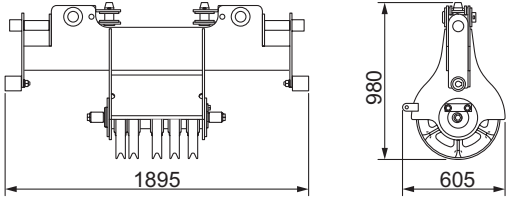
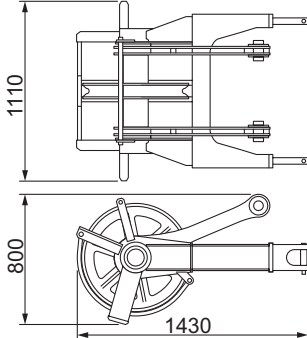
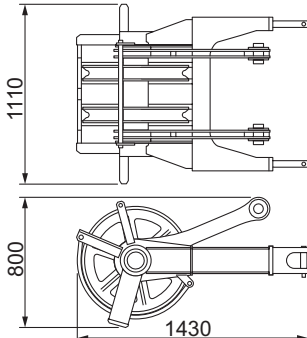
分解時の質量と外形寸法

本 体	個数	外形寸法 (mm)	質量 (kg)
カウンタウエイト	1		9420
カウンタウエイト	2		6640
カウンタウエイト	1		8980
カウンタウエイト	1		2810
カウンタウエイト	1		3000
ロアウエイト	2		6040

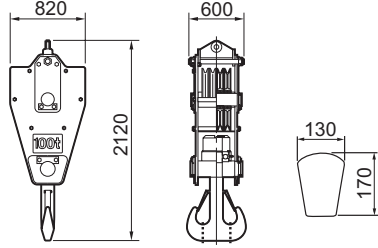
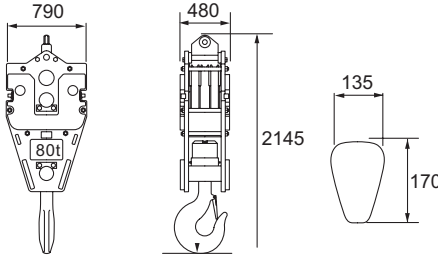
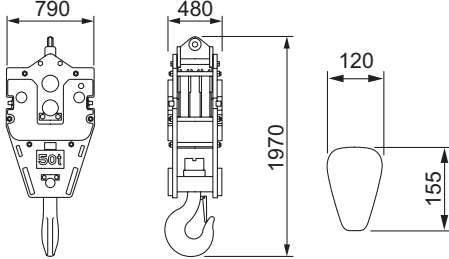
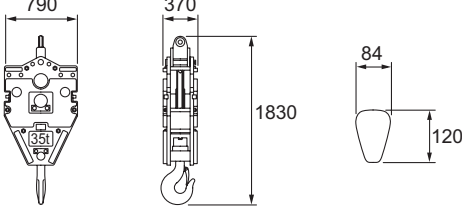
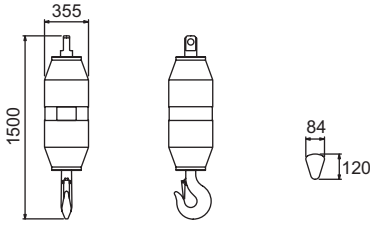
分解時の質量と外形寸法

本 体	個数	外形寸法 (mm)	質量 (kg)
下部ブーム	1		1720
上部ブーム	1		1650
3 m 中間ブーム	1		430
6 m 中間ブーム	1		690
9 m 中間ブーム	1		1000

分解時の質量と外形寸法

本 体	個数	外形寸法 (mm)	質量 (kg)
上部スプレッダ	1		490
補助シーブ (1 車)	1		340
補助シーブ (2 車)	1		420

分解時の質量と外形寸法

本 体	個数	外形寸法 (mm)	質量 (kg)
100 t フック	1		1200
80 t フック	1		1350
50 t フック	1		1170
35 t フック	1		900
13.5 t フック	1		620

装備品一覧

標準装備・オプション一覧

○：標準装備 ●：オプション —：設定無し

項 目		クレーン仕様	クラムシェル仕様
下部走行体	810 mm 一体シュー	○	○
	810 mm 低摩耗シュー	●	●
	ジャッキ	○	○
	クローラ伸縮装置	○	○
	昇降ステップ	○	○
	シュー緊張装置（油圧式）	●	●
上部旋回体	キャブ昇降キャットウォーク	○	○
	ハウス上面手摺（キャットウォーク用）	○	○
	アンダーカバー（ベッド下面）	○	○
	前照灯（2 灯）	○	○
	バックミラー（左右）	○	○
	集中給脂装置（旋回輪用）	○	○
	ドラムフランジカバー	○	○
	オートアイドルストップ	○	○
	エコウインチ	○	○
	ドラムミラー	●	●
	ドラムライト	●	●
	ウインチロープ押さえ（フロントウインチ）	●	●
	ウインチロープ押さえ（リヤウインチ）	●	●
	ウインチロープ押さえ（第3ウインチ）	●	●
	キャットウォーク（折畳式・左右）	●	●
	電動燃料ポンプ	●	●
	ハンドルレール（折畳式）	●	●
	フロント、リヤフリー付きウインチ（ブレーキモード切替スイッチ付）	○	○
	第3ウインチ（フリー付・ロープ不含）	●	—
キャブ	エアコン	○	○
	サンバイザ	○	○
	サンシェード	○	○
	ウインドウオッシャ付ワイパ（前窓、天窗）	○	○
	マイク&スピーカ	○	○
	AM / FM ラジオ（時計付）	○	○
	室内灯	○	○
	カップホルダ	○	○
	24V 電源ソケット（2 個）	○	○
	フロアカーペット	○	○
	水準器（キャブ・下部走行体）	○	○
	アームチェアレバー	○	○
	クロス操作レバー（レバーロック不付）	●	●
	フロント操作レバー（レバーロック付）	●	●
	フロント、リヤ操作レバー、ブレーキペダル入替え	●	●
	アクセルグリップ	○	○
	アクセルペダル（右側）	●	●
	ウインチ回転感知装置（フロント、リヤ、起伏）※1	○	○
	速度制御ダイヤル（フロント、リヤ、起伏、旋回）	○	○
	ブーム起伏操作ペダル※2	●	●
	旋回ブレーキ操作ペダル※2	●	●
	消火器（ABC4 号）	●	●
	扇風機	●	●
	燃焼式ヒータ	●	●
	脱出用ハンマ	○	○

※1 クロス操作レバー、フロント操作レバー時は装備できません。

※2 同時に取付けることはできません。

項 目			○：標準装備 ●：オプション —：設定無し
			クレーン仕様
			コラムシェル仕様
ブーム・フック類	12 m 基本ブーム（下部ブーム：6 m、上部ブーム：6 m）		○
	3 m 中間ブーム		●
	6 m 中間ブーム		●
	9 m 中間ブーム		●
	補助シーブ（1 車）[補助シーブ、フック過巻防止装置]		●
	補助シーブ（2 車）[補助シーブ、バケット過巻防止装置]		●
	100 t フック（4 車）		○
	80 t フック（3 車）		●
	50 t フック（3 車）		●
	35 t フック（1 車）		●
	13.5 t フック		●
ワイヤロープ	フロントウインチ（φ 28）	IWRC 6 X P・WS（31）	●
		モノロープ EP 3XF（40）	○
		P・S（19）+ 39XP・7	●
	リヤウインチ（φ 28）	IWRC 6 X P・WS（31）	●
		モノロープ EP 3XF（40）	●
		P・S（19）+ 39XP・7	●
	第3 ウインチ（φ 26）	モノロープ EP 3XF（40）	●
		P・S（19）+ 39XP・7	●
ブーム起伏ウインチ（φ 22.4）		IWRC 6 X P・WS（31）	○
安全装置	過負荷防止装置（M/L）		○
	M/L 外部表示灯		○
	ゲートロックレバー		○
	個別ウインチ操作レバーロック（フロント、リヤ、起伏、走行）※5		○
	オートドラムロック（起伏）		○
	ウインチドラムロック（フロント、リヤ）		○
	旋回ロック		○
	旋回警報装置		○
	走行警報装置		○
	自動スローダウン（緩停止）		○
	ブーム過巻防止装置		○
	第2 過巻防止装置		○
	ボイスアラーム		○
	旋回ブレーキ掛け忘れ防止装置		○
	エンジン非常停止スイッチ（キャブ内）		○
	揚程計		○
	旋回中立フリー／ブレーキモード切替		○
	フック過巻防止装置		○
	過負荷防止装置（M/L）モード切替装置（左ハウス内）		●
	旋回角度制限装置		●
	風速計		○
	航空障害灯（不動光1 灯）		●
	無線通話装置（1 対2）		●
	ドラム&後方監視カメラ（3 台）		●
	天窓ガード		●

※3 開閉ロープ（φ 28 mm × 82 m）です。開閉、支持ロープ長さは 21 m ブーム、掘削 12 m を基準としています。

※4 支持ロープ（φ 28 mm × 70 m）です。開閉、支持ロープ長さは 21 m ブーム、掘削 12 m を基準としています。

※5 クロス操作レバー時は、フロント、リヤ、起伏に操作レバーロックが付きません。

○：標準装備 ●：オプション —：設定無し

項 目		クレーン仕様	クラムシェル仕様
	ブームバックストップ	○	○
	ブーム角度計	○	○
	ブームつりピース	○	○
	リモートセンシング（携帯通信端末・データロギング装置）	○	○
	組立用パッド※6	●	—
	減少カウンタウエイト仕様	●※7	—
	スカイウォーク（スタンション付）	●	—
	上部ブーム下面バッファ（プロテクタ）	●	●
	荷重表銘板（ホワイトボード、下部ブーム取付）	●	●
	差込式社名銘板（本体両側面）	●	●
	開閉・支持ロープ外れ防止装置	—	○
	油圧タグライン（6×Fi（29）φ10mm×55m）	●※8	○
	リーピングウインチ（4×F（30）φ8mm×250m）	●※8	—
	リーピングウインチ兼用 油圧タグライン	●※8	—
	油圧タグライン用（6×Fi（29）φ10mm×55m） リーピング用（6×Fi（29）φ10mm×220m）	●※8	—
	分解組立用玉掛ロープ（カウンタウエイト、クローラ用）	●	●
	エアクリーナダブルエレメント	○	○
	追加予備品（作動油フィルタ）	●	●
	追加工具（大型ハンマ、クローパー、タガネ）	●	●
その他	標準付属工具	○	○
	標準予備品	○	○
	指定色塗装	●	●

※6 組立用パッドは以下のアタッチメントで必要になります。

減少カウンタウエイト仕様

・クレーンブーム長さ 45m 以上

・クレーンブーム長さ 42m 以上+補助シープ

※7 減少カウンタウエイト仕様は、クレーン仕様時のみ使用できます。

※8 ①油圧タグライン（最大ラインプル：2.9 kN（300 kg））

②リーピングウインチ単品（最大ラインプル：11.8 kN（1,200 kg））

③リーピングウインチ兼用油圧タグライン（最大ラインプル：2.9 kN（300 kg））

Handwriting practice lines consisting of 20 horizontal dashed lines for text entry, followed by a solid horizontal line at the bottom.

This image shows a full page of a worksheet designed for handwriting practice. It features 20 evenly spaced, horizontal dashed lines across the entire width of the page. The background is plain white, and there are no margins, text, or other markings present.

- カタログに掲載した内容は、予告なく変更することがあります。
- 本機の使用にあたっては取扱説明書を必ずお読み下さい。
- 機械を離れるときは、必ず作業装置を接地させるなどして、安全に心掛けて下さい。
- つり上げ荷重 5 トン以上の移動式クレーンの運転には「移動式クレーン運転免許証」が必要です。
また、クレーン以外で使用する際は、該当する運転資格または講習等の終了証の取得者に限ります。

お問い合わせは…

住友重機械建機クレーン株式会社

本社：東京都台東区東上野 6 丁目 9 番 3 号
Tel:03-3845-1396 Fax:03-3845-1394 <http://www.hsc-cranes.com>